

第14回議会報告会 Nakashibetsu議会 ミルク Café



令和7年7月27日（日）

- ①午後1時00分～ 交流センター 大集会室
- ②午後6時30分～ しるべつと コミュニティホール

中標津町議会

次 第

1. 開 会 の 辞 議会運営委員会委員長 江 口 智 子
2. 主 催 者 挨 拶 中標津町議会 議長 後 藤 一 男
3. 議員自己紹介 ミルク Café参加議員一覧参照
4. ミルク Café（ワールドカフェ方式）
議会運営委員会委員長 江 口 智 子
5. 休 憩
6. 意 見 交 換 議会運営委員会委員長 江 口 智 子
7. 閉 会 の 挨 拶 中標津町議会 副議長 松 村 康 弘
8. 閉 会 の 辞 議会運営委員会委員長 江 口 智 子

以下、受付横に置いてありますので、ご自由にお持ち帰りください。

（いずれもホームページに掲載しています）

議会活動の見える化

委員会活動レポート（総務経済・文教厚生）

ミルクCafé参加議員一覧

議席	氏名	期数	現所属	議席	氏名	期数	現所属
1	たけだ かいと 武田 開人	1	 総務経済	9	まつの みやこ 松野 美哉子	2	 総務経済
2	あべ さき 阿部 沙希	1	 文教厚生	10	むねかた かずき 宗形 一輝	3	 文教厚生 ○議運
3	くりす ようすけ 栗栖 陽介	1	 文教厚生 広報	11	えぐち ともこ 江口 智子	3	 総務経済 ◎議運
4	ながぶち ゆたか 長渕 豊	1	 総務経済 広報	12	たかはしよしさだ 高橋 善貞	3	 文教厚生
5	ひらやまひろみ 平山 光生	2	 ◎総務文教 議運	13	さの やなみ 佐野 弥奈美	5	 総務経済
6	あべ たかひろ 阿部 隆弘	2	 総務経済 ◎広報	14	ごとう かずお 後藤 一男	6	 議長
7	やまぐちたけひこ 山口 雄彦	2	 ◎文教厚生 議運	15	まつむらやすひろ 松村 康弘	9	 副議長 文教厚生 議運 広報
8	さくま こ 佐久間 ふみ子	2	 ○文教厚生 ○広報				

◎委員長 ○副委員長 ※議席番号順

中標津町議会議員委員会等所属一覧表

議員任期：令和6年9月3日～令和10年9月2日

委員任期：令和6年9月3日～令和8年9月2日

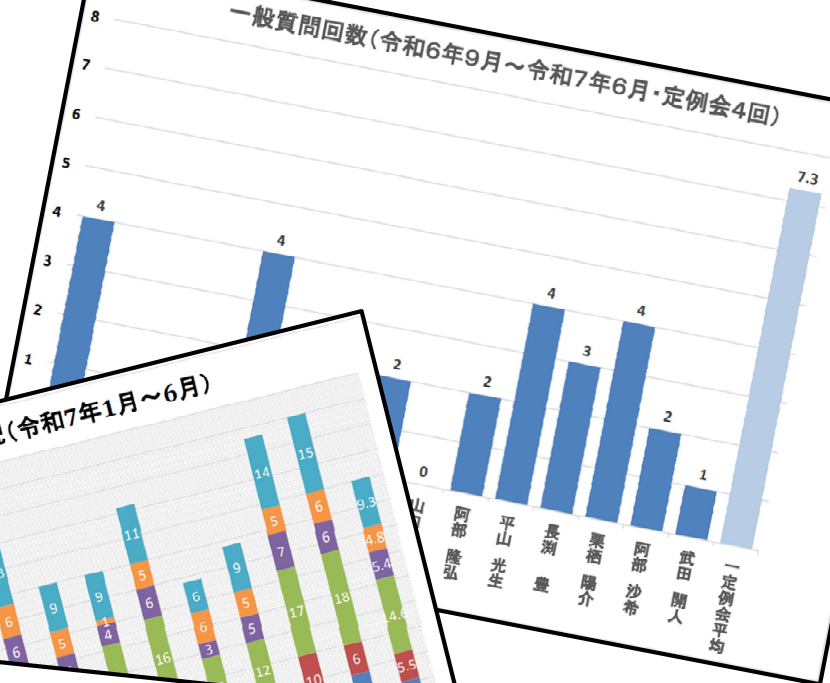
(令和6年9月3日現在)

議長： 後 藤 一 男 副議長： 松 村 康 弘							
総務経済常任委員会		文教厚生常任委員会		議会運営委員会			
委員長	平 山 光 生	委員長	山 口 雄 彦	委員長	江 口 智 子		
副委員長	阿 部 隆 弘	副委員長	佐久間 ふみ子	副委員長	宗 形 一 輝		
委員	武 田 開 人	委員	阿 部 沙 希	委員	平 山 光 生		
委員	長 湊 豊	委員	栗 栖 陽 介	委員	山 口 雄 彦		
委員	松 野 美哉子	委員	宗 形 一 輝	委員	松 村 康 弘		
委員	江 口 智 子	委員	高 橋 善 貞	(議長)	(後 藤 一 男)		
委員	佐 野 弥奈美	委員	松 村 康 弘				
(議長)	(後 藤 一 男)	(議長)	(後 藤 一 男)				
議会広報特別委員会							
委員長	阿 部 隆 弘						
副委員長	佐久間 ふみ子						
委員	栗 栖 陽 介						
委員	長 湊 豊						
委員	松 村 康 弘						
根室北部衛生組合 議会議員		根室北部消防事務組合 議会議員		中標津町外2町葬斎組合 議会議員		根室北部廃棄物処理広域連合 議会議員	
栗 栖 陽 介 (監査)		平 山 光 生		松 野 美哉子		山 口 雄 彦	
宗 形 一 輝		阿 部 隆 弘		江 口 智 子		佐久間 ふみ子	
松 村 康 弘		松 村 康 弘		松 村 康 弘		松 村 康 弘	
後 藤 一 男		後 藤 一 男		後 藤 一 男		後 藤 一 男	
中標津地域森林・林業・ 林産業活性化議員連盟		議 員 会					
会 長	高 橋 善 貞	会 長	佐 野 弥奈美				
副 会 長	松 野 美哉子	副 会 長	山 口 雄 彦				
事務局長	阿 部 隆 弘	幹 事	武 田 開 人				
幹 事	阿 部 沙 希	幹 事	松 野 美哉子				
幹 事	栗 栖 陽 介	監 事	江 口 智 子				
監 事	宗 形 一 輝						

議会活動の見える化



一般質問回数(令和6年9月～令和7年6月・定例会4回)



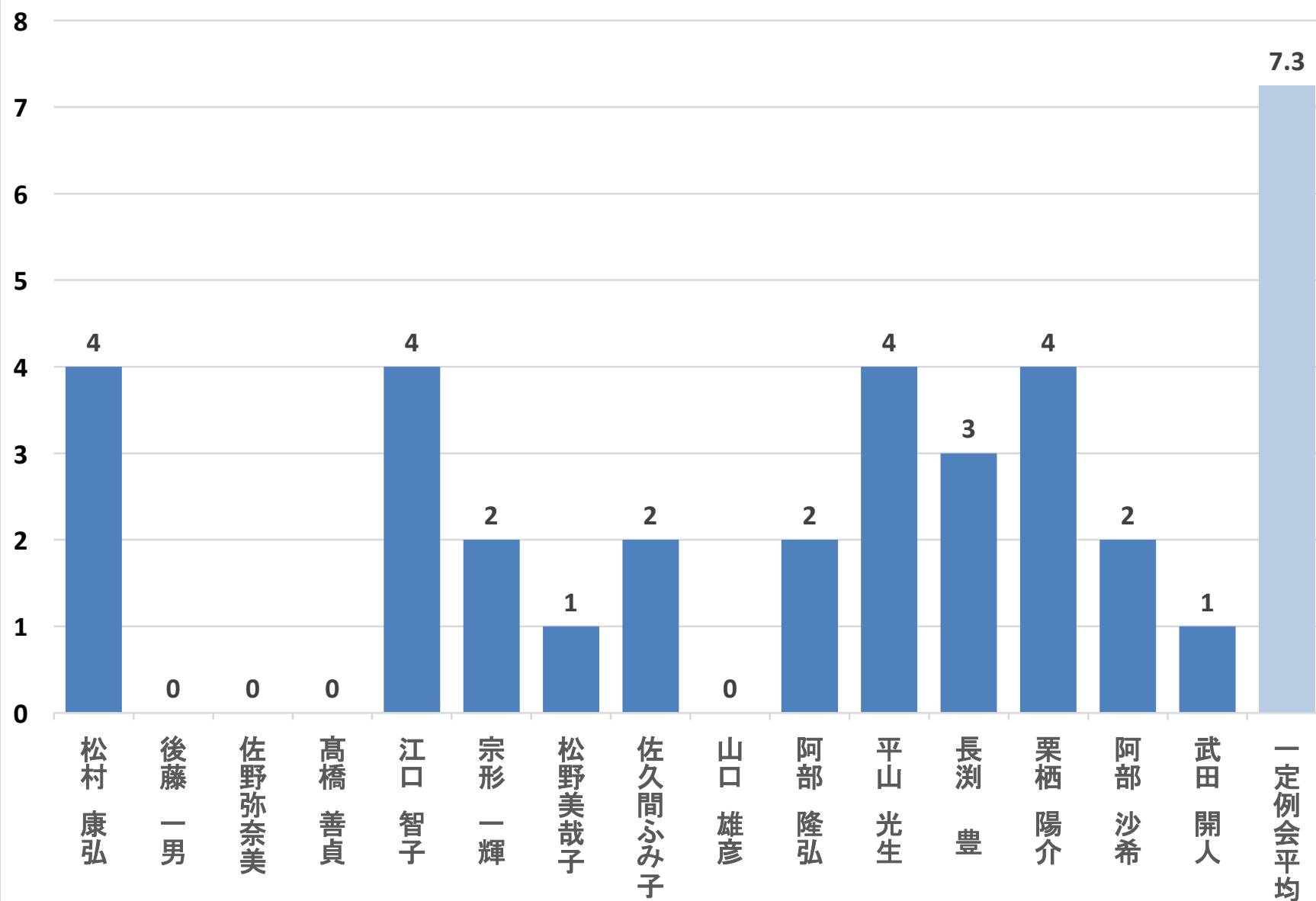
委員会等出席状況(令和7年1月～6月)



議案番号		議案名	議決年月日	審議結果	採決方法	議員の状況														
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
						阿部隆弘	平山光生	長瀬 豊	栗栖陽介	阿部沙希	武田開人	一定例会平均	阿部隆弘	平山光生	長瀬 豊	栗栖陽介	阿部沙希	武田開人	一定例会平均	阿部隆弘
議案第 46 号	令和7年中標準町議会6月定例会 自 令和7年6月16日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年6月20日(金) 午前10時36分開議 会期 5日(即22日～26日20日) 議 場	議 案	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 47 号	特別職の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	議 案	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 48 号	中標準町保健士等養成修学資金貸付条例の一部を改正する条例について	議 案	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 49 号	中標準町防災委員会条例の一部を改正する条例について	議 案	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 50 号	切通に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	議 案	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 1 号	令和6年度中標準町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 2 号	令和6年度中標準町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 3 号	令和6年度中標準町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 4 号	令和6年度中標準町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 5 号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	報告	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第 6 号	令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出について	報告	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員派遣の件			7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件			7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
特別委員会の議会閉会中の継続調査の件			7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成(○)・反対(●)・除斥(除)・棄権(棄)・遅滞(遅)・早退(退)・欠席(欠) ※議長は表決に加えない

一般質問回数(令和6年9月～令和7年6月・定例会4回)



令和6年9月から令和7年6月までの一般質問に対する答弁趣旨

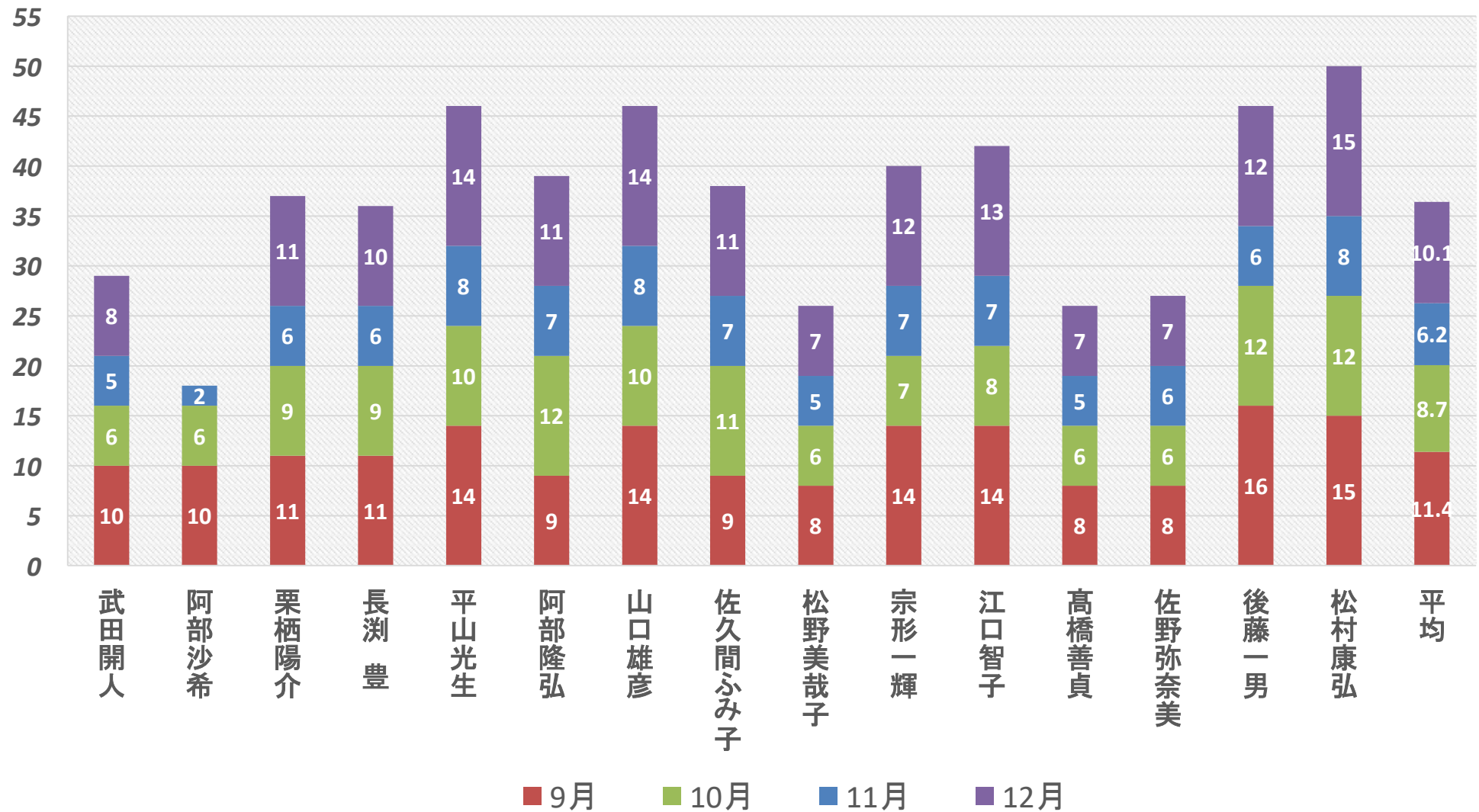
区分	質問議員	質問事項	答弁者	答弁の趣旨
R6.9月定例	宗形 一輝	投票率のポイントを上げる仕組みづくりを	町長	投票状況等を分析のうえ調査研究してまいります
R6.9月定例	佐久間ふみ子	旭ヶ丘ふれあい公園のトイレ整備を	町長	令和10年度に改築工事を行う予定です
R6.9月定例	松村 康弘	自治基本条例における町内会条項の強化を	町長	令和8年度の答申に向け自治推進会議で議論してまいります
		町内会参加勧誘の幟を全ての町内会に提供を	町長	できるだけ早期実施に向け前向きに検討してまいります
		ふるさと納税のリピート率向上と移住政策の連携を	町長	移住定住にもつながる関係人口の創出を目指します
R6.9月定例	栗栖 陽介	ヒグマ出没時対応に関わる報償金は適切な報償額を	町長	適切な価格設定をしていきます
		ヒグマに対応できる新人育成を	町長	ヒグマ駆除従事者のレベルに合わせた研修を実施してまいります
		町民が安心して水道水を利用できる水質検査結果の周知を	町長	ホームページでの公開を検索しやすいよう改善してまいります
R6.9月定例	江口 智子	犬猫の適正飼養への意識向上を		
		犬猫に係る動物行政の方針の明確化を	町長	動物の命を尊重し野生動物と共生する社会の形成に努めます
		どうぶつ基金等助成金の活用を	町長	情報収集に努め利用できるものは有効活用してまいります
		新興住宅地へのごみステーション設置について	町長	開発行為事前協議段階から事業者や地域町内会へ理解を求めてまいります
R6.9月定例	平山 光生	実質的なパブリックコメントの活用を	町長	よりわかりやすい資料の提示・期間の確保に努めます
R6.9月定例	長渕 豊	町道における熊襲撃対策の実施を	町長	ヒグマ目撃情報を新聞等で注意喚起します
R6.9月定例	阿部 沙希	じゃがいも伯爵まつりの更なる活性化のために渋滞問題の解決を	町長	必要に応じてアドバイスや提案を行ってまいります
R6.9月定例	松野 美哉子	町長が健康づくりのリーダーシップを	町長	リーダーシップをとることは当然と考えています
R6.12月定例	松村 康弘	未来に向けて時の道しるべを整備しませんか	教育長	中標津町全体としての取り組みを進めます
R6.12月定例	江口 智子	半導体・デジタル関連産業へ積極的な取組を	町長	後れを取らないようしっかり対応します
		地域おこし協力隊を地方創生の力に	町長	企業派遣型の検討と併せ幅広い制度の活用を進めたい
R6.12月定例	長渕 豊	太陽光発電に対する本町の関わりは		
		太陽光発電の運用実態の把握について	町民生 活部長	景観と環境へ十分留意し協議します
		太陽光発電が環境に与える影響について	町長	保全と開発のバランスを念頭に進めてまいります

区分	質問議員	質問事項	答弁者	答弁の趣旨
R6.12月定例	平山 光生	専門的知見の活用と情報発信力の強化を	町長	企業派遣型の地域おこし協力隊の受入れを検討しています
		交流人口の活性化を	町長	町有会館の宿泊営業の実施は考えていません
R6.12月定例	栗栖 陽介	捜索民間ボランティア団体に支援を	町長	必要に応じ協力をお願いします
R7.3月定例	阿部 隆弘	各ハラスメント対策の的確な対応を	町長	本町の実情に応じた取組を推進してまいります
R7.3月定例	江口 智子	誰もが投票できる環境作りを		
		投票支援カードの導入について	選管書記長	準備が整い次第実施します
		移動期日前投票所の実施について	選管書記長	投票環境の向上を目指し検討してまいります
R7.3月定例	松村 康弘	地域活性化起業人派遣事業に対応する町民側の組織構築を	町長	商工会とふるさと開拓ラボの協力体制を構築し対応を進めてまいります
		入湯税に対応する歳出のありようの検討を	町長	観光振興の枠組みの中で検討してまいります
R7.3月定例	栗栖 陽介	新規の狩猟免許取得者に支援を	町長	支援策を具体的に検討してまいります
R7.3月定例	平山 光生	子育て世帯の負担軽減に向けたリユーススペースの設置を	町長	実施に向けて早急に体制の整備を進めてまいります
R7.3月定例	佐久間ふみ子	高齢者の見守り体制の強化を	町長	見守るネットワークの構築に努めてまいります
R7.6月定例	宗形 一輝	将来的な介護人材確保のための奨学金等支援制度について	町長	制度の導入に向けて調査研究を進めてまいります
R7.6月定例	阿部 隆弘	観光案内所について	町長	実情に合った観光案内体制の整備に努めてまいります
R7.6月定例	江口 智子	結婚支援の環境整備を		
		婚姻数の動向と独身証明書の発行について	町長	交付可能であり今後周知を図ってまいります
		結婚新生活の支援について	町長	多面的な取組を効果的に組合せ施策を進めてまいります
		部局間連携について	町長	具体的な施策について適宜検討してまいります
R7.6月定例	松村 康弘	町道整備の順位決定に町民参加と公開の手法を	町長	丁寧に説明し理解が得られるよう努めます
		ゴーダチーズのブランド確立を目指す施設の開設を！	町長	関連企業や団体と協力体制を築いてまいります
		『防災DX』新総合防災情報システム（SOBO-WEB）に参加を	町長	システムの習熟を進め効果的な対応に努めてまいります
R7.6月定例	武田 開人	家庭ごみ収集の効率化と環境美化に向けたゴミステーション導入の検討を	町長	できる範囲から段階的なステーション化を検討します

区分	質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者	答 弁 の 趣 旨
R7.6月定例	平山 光生	終活支援体制の強化を		
		終活用エンディングノートの整備を	町長	出前講座等でエンディングノートの周知・啓発を行います
		終活登録制度の導入を	町長	本町の実情に合わせた制度導入を検証してまいります
R7.6月定例	栗栖 陽介	実効性のある景観条例について		
		太陽光発電事業者の所有権移転等の責任ある管理体制を	町長	国や道などと連携し対応に努めてまいります
		景観・環境に対するより深い理解を	町長	町民感覚との乖離・致命的な欠陥があるとは考えていません
		太陽光パネル廃棄問題に適切な対応を	町長	国の制度の充実を求めてまいります
R7.6月定例	阿部 沙希	移住者や子育て世帯などへの防災意識向上を	町長	災害への備えを強化できるよう進めてまいります
R7.6月定例	長渕 豊	中標津町の基幹産業である農業経営体の減少の認識と対策について	町長	選ばれる就農先として取組強化を図ります

合計（47件／4定例会）

委員会等出席状況(令和6年9月～12月)



委員会等出席状況

令和6年9月～令和6年12月

開催日	議員名 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長渕豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
9月3日	第2回臨時会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9月3日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9月3日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
9月12日	新議員研修会	●	●	●	●											
9月13日	新議員研修会	●	●	●	●											
9月13日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
9月17日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
9月18日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●		●	●
9月19日	9月定例会議件事前説明					●		●			●	●			●	●
9月20日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	●
9月24日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
9月25日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
9月25日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9月30日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	●
9月30日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●		●	●
9月30日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
9月30日	9月定例会本会議（1日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9月30日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9月30日	決算審査特別委員会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
小計		10	10	11	11	14	9	14	9	8	14	14	8	8	16	15
10月1日	文教厚生常任委員会		早退	●				●	●		●		●		●	●
10月2日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	●
10月3日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
10月4日	9月定例会本会議（3日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10月4日	決算審査特別委員会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10月4日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
10月4日	正副委員長会					●	●	●	●						●	●
10月15日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
10月16日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
10月17日	決算審査特別委員会（総務経済分科会）	●			●	●	●			●		●		●	●	●
10月18日	決算審査特別委員会（文教厚生分科会）		●	●				●	●		●		●		●	●
10月22日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
10月23日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●		●	●
10月28日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	●
10月29日	議会モニター会議（議会運営委員会）					●	●	●			×	●			●	●
10月30日	正副委員長会					●	●	●	●							●
小計		6	6	9	9	10	12	10	11	6	7	8	6	6	12	12
11月11日	決算審査特別委員会（総務経済分科会）	●			●	●	●			●		●		●	●	●
11月12日	決算審査特別委員会（文教厚生分科会）		●	●				●	●		●		●		●	●
11月20日	決算審査特別委員会（本審査）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	遅刻
11月25日	決算審査特別委員会（総務経済分科会）	●			●	●	●			●		●		●		●
11月25日	決算審査特別委員会（文教厚生分科会）		×	●				●	●		●		●			●
11月25日	決算審査特別委員会（正副・分科会正副）					●	●	●	●					●		●
11月26日	文教厚生常任委員会		×	●				●	●		遅刻		●			●
11月27日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
11月28日	決算審査特別委員会（審査講評協議）	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
11月28日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	●
11月29日	議会運営委員会（栗山町議会視察対応）					●		●			●	●			●	●
11月29日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
小計		5	2	6	6	8	7	8	7	5	7	7	5	6	6	8

空欄は出席対象ではありません。

※表示説明：出席（●）・欠席（×）・早退・遅刻

委員会等出席状況

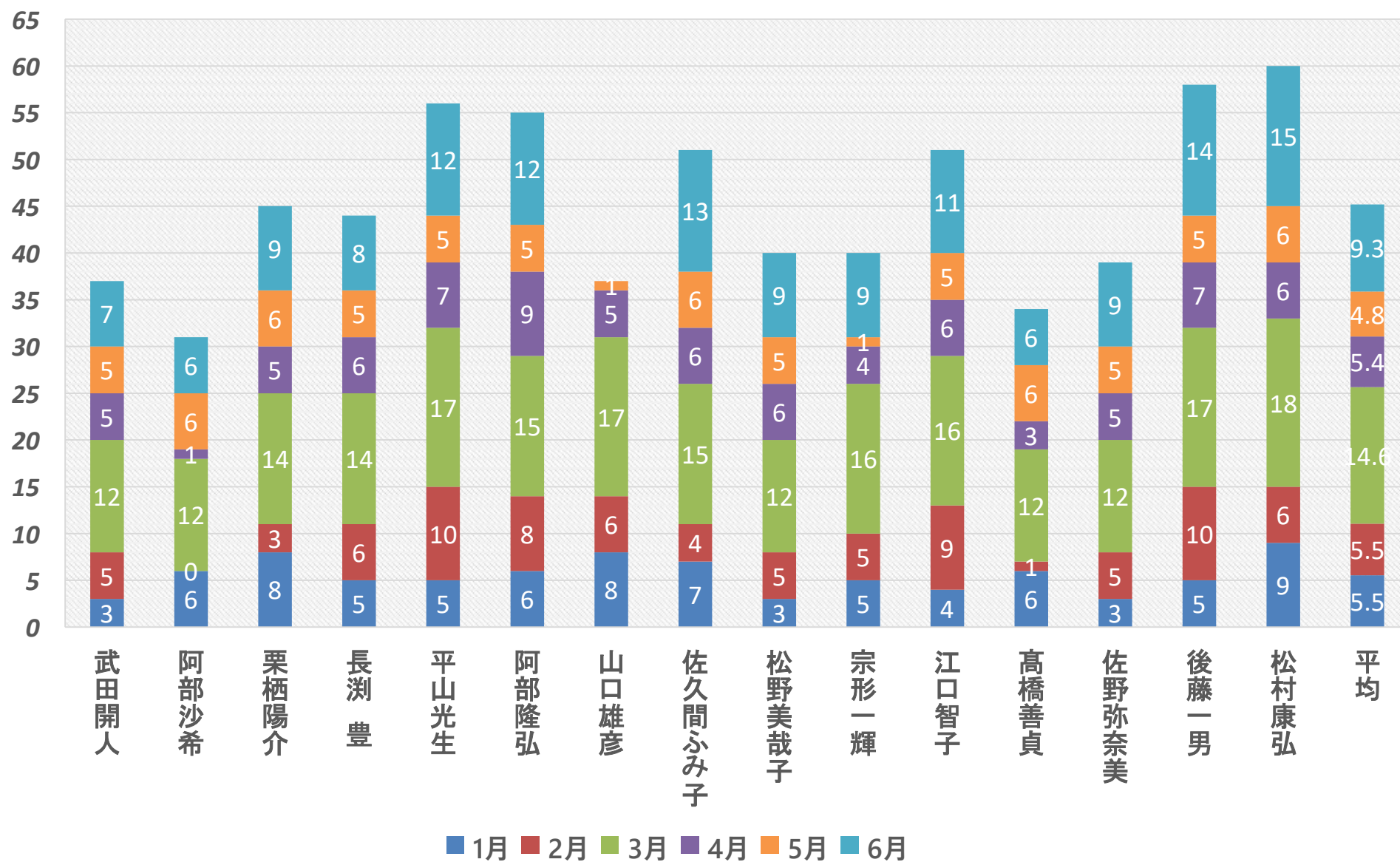
令和6年9月～令和6年12月

開催日	議員名 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武 田 開 人	阿 部 沙 希	栗 栖 陽 介	長 渕 豊	平 山 光 生	阿 部 隆 弘	山 口 雄 彦	佐 久 間 ふ み 子	松 野 美 哉 子	宗 形 一 輝	江 口 智 子	高 橋 善 貞	佐 野 弥 奈 美	後 藤 一 男	松 村 康 弘
12月4日	決算審査特別委員会	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●
12月4日	12月定例会議件事前説明					●		●			●	●			●	●
12月4日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
12月5日	広域連合、一部事務組合議会（関係議員）			●		●	●	●	●		●	●			●	●
12月9日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
12月9日	文教厚生常任委員会		×	●				●	●		●		●			●
12月9日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
12月9日	12月定例会本会議（1日目）	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12月9日	全員協議会	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12月10日	文教厚生常任委員会		×	●				●	●		●		●			●
12月11日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
12月12日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
12月13日	12月定例会本会議（2日目）	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12月13日	全員協議会	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12月13日	正副委員長会					●	●	●	●							
12月17日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
12月18日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
12月26日	議会運営委員会（別海町議会視察対応）	●		●	●	●		●			×	●			●	●
小計		8	0	11	10	14	11	14	11	7	12	13	7	7	12	15
合計（R06.09.03～）		29	18	37	36	46	39	46	38	26	40	42	26	27	46	50

空欄は出席対象ではありません。

※表示説明：出席（●）・欠席（×）・早退・遅刻

委員会等出席状況(令和7年1月～6月)



委員会等出席状況

令和7年1月～令和7年6月

開催日	議員名 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長瀬豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
1月9日	議会広報特別委員会			●	●		●		×							●
1月10日	議会広報特別委員会			●	●		●		×							●
1月10日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
1月22日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●		●	●
1月23日	総務経済常任委員会（わんにゃん一家との懇談会）	●			●	●	●			遅刻		●		●	●	
1月24日	第1回臨時会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●
1月24日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●
1月24日	正副委員長会					●	●	●	●							
1月27日	文教厚生常任委員会道内視察研修（帯広市）		●	●				●	●		●		●			●
1月28日	文教厚生常任委員会道内視察研修（美幌町）		●	●				●	●		●		●			●
1月29日	文教厚生常任委員会道内視察研修（網走市）		●	●				●	●		●		●			●
小計		3	6	8	5	5	6	8	7	3	5	4	6	3	5	9
2月2日	総務経済常任委員会（北方領土返還署名協力）	●			●	●	●			●		●		●	●	
2月3日	総務経済常任委員会道内視察研修（中札内村）	●			●	●	●			●		●		●	●	
2月4日	総務経済常任委員会道内視察研修（芽室町オンライン）	●			●	●	●			●		●		●	●	
2月5日	総務経済常任委員会道内視察研修（音更町・弟子屈町）	●			●	●	●			●		●		●	●	
2月17日	文教厚生常任委員会		×	●				●	●		●		●		●	●
2月19日	3月定例会議件事前説明					●		●			●	●			●	●
2月19日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
2月20日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
2月21日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
2月25日	正副委員長会					●	●	●	●							
2月26日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
2月28日	広域連合、一部事務組合議会（関係議員）			●		●	●	●	●		●	●			●	●
小計		5	0	3	6	10	8	6	4	5	5	9	1	5	10	6
3月3日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
3月3日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●			●
3月3日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
3月3日	3月定例会本議会（1日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月3日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月4日	3月定例会本会議（2日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月4日	予算審査特別委員会（1日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月5日	予算審査特別委員会（2日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月6日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●		●	●
3月7日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
3月10日	予算審査特別委員会（3日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月11日	予算審査特別委員会（4日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月11日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月12日	議会運営委員会					●		●			●	●			●	●
3月13日	3月定例会本会議（3日目）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月13日	全員協議会（防災力アップ講座会）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3月13日	正副委員長会					●	●	●	●							
3月18日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
3月19日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
3月29日	議会運営委員会（オンライン研修）					●		●			●	●			●	●
3月30日	議会運営委員会（オンライン研修）					●		●			●	●			●	●
小計		12	12	14	14	17	15	17	15	12	16	16	12	12	17	18

空欄は出席対象ではありません。

※表示説明：出席（●）・欠席（×）・早退・遅刻

委員会等出席状況

令和7年1月～令和7年6月

開催日	議員名 会議名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長瀬豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
4月8日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
4月9日	議会広報特別委員会			●	×		●		●							●
4月14日	文教厚生常任委員会（介護保険事業者協議会との懇談会含）		●	●				●	●		●		遅刻		●	●
4月16日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
4月22日	正副委員長会					●	●	●	●							
4月22日	議会運営委員会（議会モニター会議含）					●	●	●			●	●			●	●
4月25日	総務経済常任委員会（CCSとの懇談会）	●			●	●	●			●		●		●	●	
4月28日	第2回臨時会	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4月28日	全員協議会	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
4月28日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
小計		5	1	5	6	7	9	5	6	6	4	6	3	5	7	6
5月12日	文教厚生常任委員会道外視察研修（移動）		●	●				×	●		×		●			●
5月13日	香川県宇多津町・愛媛県四国中央市視察		●	●				×	●		×		●			●
5月14日	愛媛県四国中央市・香川県三豊市視察		●	●				×	●		×		●			●
5月15日	兵庫県南あわじ市視察		●	●				×	●		×		●			●
5月16日	文教厚生常任委員会道外視察研修（移動）		●	●				×	●		×		●			●
5月19日	総務経済常任委員会道外視察研修（移動）	●			●	●	●			●		●		●	●	
5月20日	茨城県常総市・茨城県境町視察	●			●	●	●			●		●		●	●	
5月21日	茨城県笠間市視察	●			●	●	●			●		●		●	●	
5月22日	東京都千代田区・神奈川県葉山町視察	●			●	●	●			●		●		●	●	
5月23日	総務経済常任委員会道外視察研修（移動）	●			●	●	●			●		●		●	●	
5月28日	文教厚生常任委員会		●	●				●	●		●		●			遅刻
小計		5	6	6	5	5	5	1	6	5	1	5	6	5	5	6
6月2日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
6月4日	議会運営委員会					●		×			●	●			●	●
6月5日	6月定例会議件事前説明					●		×			●	●			●	●
6月6日	議会広報特別委員会			●	●		●		●							●
6月11日	議会運営委員会					●		×			●	●			●	●
6月16日	文教厚生常任委員会		●	●				×	●		●		●			●
6月16日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
6月16日	議会運営委員会							×	●	●				●	●	●
6月16日	6月定例会本議会（1日目）	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●
6月16日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●
6月17日	文教厚生常任委員会		●	●				×	●		●		●		●	●
6月18日	総務経済常任委員会	●			●	●	●			●		●		●	●	
6月19日	議会運営委員会							×	●	●				●	●	●
6月20日	6月定例会本議会（2日目）	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●
6月20日	全員協議会	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●
6月20日	正副委員長会					●	●	×	●							
6月24日	議会広報特別委員会			●	×		●		●							●
6月25日	議会広報特別委員会			●	×		●		●							●
6月30日	広域連合、一部事務組合議会（衛生組合除・関係議員）					●	●	×	●			●			●	●
小計		7	6	9	8	12	12	0	13	9	9	11	6	9	14	15
合計（R07.01～）		37	31	45	44	56	55	37	51	40	40	51	34	39	58	60

空欄は出席対象ではありません。

※表示説明：出席（●）・欠席（×）・早退・遅刻

議決結果・賛否状況一覧表

議案番号	議決件名	議決 年月日	審議結果	賛否の状況														
	令和6年中標津町議会第2回臨時会			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年9月3日(火) 午前10時00分開議 至 令和6年9月3日(火) 午前11時43分閉会 会期 1日間 議 場			武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久間 ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
選挙第 1 号	議長の選挙について	6. 9. 3	選挙可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選挙第 2 号	副議長の選挙について	6. 9. 3	選挙可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選任第 1 号	常任委員会委員及び正副委員長の選任について	6. 9. 3	選任可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選任第 2 号	議会運営委員会委員及び正副委員長の選任について	6. 9. 3	選任可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選挙第 3 号	根室北部衛生組合議会議員の選挙について	6. 9. 3	推選可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選挙第 4 号	根室北部消防事務組合議会議員の選挙について	6. 9. 3	推選可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選挙第 5 号	中標津町外2町葬斎組合議会議員の選挙について	6. 9. 3	推選可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
選挙第 6 号	根室北部廃棄物処理広域連合議会議員の選挙について	6. 9. 3	推選可決	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同意第 2 号	監査委員の選任について	6. 9. 3	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
	議会広報特別委員会の設置について	6. 9. 3	設置可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件	6. 9. 3	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	特別委員会の議会閉会中の継続調査の件	6. 9. 3	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決方法	賛 否 の 状 況														
	令和6年中標津町議会9月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年9月30日(月) 午前10時00分開議 至 令和6年10月4日(金) 午後2時44分閉会 会期 5日間(1日目:9月30日) 議 場				武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長渕豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
承認第 2 号	専決処分の承認を求めることについて (令和6年度中標津町一般会計補正予算(第3号))	6. 9. 30	原案承認	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
認定第 1 号	令和5年度中標津町一般会計歳入歳出決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 2 号	令和5年度中標津町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 3 号	令和5年度中標津町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 4 号	令和5年度中標津町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 5 号	令和5年度中標津町営牧場特別会計歳入歳出決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 6 号	令和5年度中標津町水道事業会計決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 7 号	令和5年度中標津町簡易水道事業会計決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 8 号	令和5年度中標津町下水道事業会計決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
認定第 9 号	令和5年度中標津町町立中標津病院事業会計決算認定について	6. 9. 30	特別委員会付託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
	令和6年中標津町議会9月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年9月30日(月) 午前10時00分開議 至 令和6年10月4日(金) 午後2時44分閉会 会期 5日間(2日目:10月4日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久間 ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 42 号	令和6年度中標津町一般会計補正予算(第4号)	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 43 号	令和6年度中標津町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 44 号	令和6年度中標津町営牧場特別会計補正予算(第1号)	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 45 号	令和6年度中標津町下水道事業会計補正予算(第1号)	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 46 号	令和5年度中標津町町立中標津病院事業会計剰余金の処分について	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 47 号	中標津町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 48 号	中標津町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 49 号	中標津町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 50 号	中標津町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 51 号	北海道後期高齢者医療広域連合規約の改正について	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 52 号	町道路線の認定について	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 53 号	令和6年度中標津町一般会計補正予算(第5号)	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
報告第 3 号	令和5年度健全化判断比率について	6. 10. 4	受 理	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
報告第 4 号	令和5年度資金不足比率について	6. 10. 4	受 理	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		—
同意第 3 号	教育委員会委員の任命について	6. 10. 4	原案同意	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第 4 号	教育委員会委員の任命について	6. 10. 4	原案同意	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第 5 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	6. 10. 4	原案同意	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決方法	賛 否 の 状 況														
	令和6年中標津町議会9月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年9月30日(月) 午前10時00分開議 至 令和6年10月4日(金) 午後2時44分閉会 会期 5日間(2日目:10月4日) 議 場				武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長渕豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	6. 10. 4	原案適任	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	6. 10. 4	原案適任	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第 5 号	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書提出について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第 6 号	令和6年度障害福祉サービス等報酬改定の見直し等を求める意見書提出について	6. 10. 4	原案可決	起立	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	●	○	○		○
	議員派遣の件	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	特別委員会の議会閉会中の継続調査の件	6. 10. 4	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決方法	賛 否 の 状 況														
	令和6年中標津町議会12月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年12月9日(月) 午前10時00分開議 至 令和6年12月13日(金) 午後12時04分閉会 会期 5日間(1日目:12月9日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長 渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 57 号	工事請負変更契約の締結について(豊岡35線道路改良工事)	6. 12. 9	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決方法	賛 否 の 状 況														
	令和6年中標津町議会12月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和6年12月9日(月) 午前10時00分開議 至 令和6年12月13日(金) 午前10時31分閉会 会期 5日間(2日目:12月13日) 議 場				武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長渕豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
議案第 54 号	令和6年度中標津町一般会計補正予算(第6号)	6. 12. 13	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 55 号	令和6年度中標津町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	6. 12. 13	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 56 号	令和6年度中標津町町立中標津病院事業会計補正予算(第1号)	6. 12. 13	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
選挙第 7 号	中標津町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	6. 12. 13	選挙可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
認定第 10 号	付託事件について(決算審査特別委員会)	6. 12. 13	原案認定	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件	6. 12. 13	原案可決	簡易	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	特別委員会の議会閉会中の継続調査の件	6. 12. 13	原案可決	簡易	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	(以下余白)																		

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議案番号	議決件名	議決年月日	審議結果	採決方法	賛否の状況														
	令和7年中標津町議会第1回臨時会 自 令和7年1月24日(金) 午前10時00分開議 至 令和7年1月24日(金) 午前11時55分閉会 会期 1日間 議 場				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					武田開人	阿部沙希	栗栖陽介	長渕豊	平山光生	阿部隆弘	山口雄彦	佐久間ふみ子	松野美哉子	宗形一輝	江口智子	高橋善貞	佐野弥奈美	後藤一男	松村康弘
議案第 1 号	令和6年度中標津町一般会計補正予算(第7号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	※議長	○
議案第 2 号	令和6年度中標津町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 3 号	令和6年度中標津町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 4 号	令和6年度中標津町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 5 号	令和6年度中標津町営牧場特別会計補正予算(第2号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 6 号	令和6年度中標津町水道事業会計補正予算(第1号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 7 号	令和6年度中標津町簡易水道事業会計補正予算(第1号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 8 号	令和6年度中標津町下水道事業会計補正予算(第2号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 9 号	令和6年度中標津町町立中標津病院事業会計補正予算(第2号)	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 10 号	特別職の職員の給与に関する条例及び中標津町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
議案第 11 号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	7. 1. 24	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		○
	(以下余白)																		

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
	令和7年中標津町議会3月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和7年3月3日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年3月13日(木) 午後1時50分閉会 会期 11日間(1日目:3月3日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長 渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 31 号	令和6年度中標津町一般会計補正予算(第8号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 32 号	令和6年度中標津町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 33 号	令和6年度中標津町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 34 号	令和6年度中標津町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 36 号	令和6年度中標津町簡易水道事業会計補正予算(第2号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 37 号	令和6年度中標津町下水道事業会計補正予算(第3号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 35 号	令和6年度中標津町水道事業会計補正予算(第2号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 38 号	令和6年度中標津町町立中標津病院事業会計補正予算(第3号)	7. 3. 3	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	(以下余白)																		

議案第31号から議案第37号 6件は一括上程により一括採決

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
	令和7年中標津町議会3月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和7年3月3日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年3月13日(木) 午前11時18分閉会 会期 11日間(3日目:3月13日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 12 号	令和7年度中標津町一般会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 13 号	令和7年度中標津町国民健康保険事業特別会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 14 号	令和7年度中標津町後期高齢者医療特別会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 15 号	令和7年度中標津町介護保険事業特別会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 16 号	令和7年度中標津町営牧場特別会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 17 号	令和7年度中標津町水道事業会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 18 号	令和7年度中標津町簡易水道事業会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 19 号	令和7年度中標津町下水道事業会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 20 号	令和7年度中標津町町立中標津病院事業会計予算	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 21 号	中標津町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 22 号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 23 号	中標津町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 24 号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 25 号	中標津町手数料条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 26 号	中標津町安全で住みよいまちづくり条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案否決	起立	○	●	●	●	○	○	●	●	●	○	○	●	○		●
議案第 27 号	中標津町公園条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 28 号	中標津町水道事業布設工事監督者を配置する工事並びに布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名 令和7年中標津町議会3月定例会 自 令和7年3月3日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年3月13日(木) 午前11時18分閉会 会期 11日間(3日目:3月13日) 議 場	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 29 号	中標津町営体育施設設置条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 30 号	中標津町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第 1 号	副町長の選任について	7. 3. 13	原案同意	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	7. 3. 13	原案同意	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
諮問第 1 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	7. 3. 13	原案適任	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
諮問第 2 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	7. 3. 13	原案適任	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
諮問第 3 号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	7. 3. 13	原案適任	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第 1 号	中標津町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第 2 号	介護報酬改定に伴う訪問介護の基本報酬引き下げの早急な見直し等を求める意見書提出について	7. 3. 13	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
発議第 3 号	持続可能な学校の実現をめざす意見書提出について	7. 3. 13	原案可決	起立	●	○	○	○	●	○	●	○	○	●	●	○	●		○
	議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件	7. 3. 13	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	特別委員会の議会閉会中の継続調査の件	7. 3. 13	原案可決	簡易	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	(以下余白)																		

議案第12号外11件は一括採決

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名 令和7年中標津町議会第2回臨時会 自 令和7年4月28日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年4月28日(月) 午前10時35分閉会 会期 1日間 議 場	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
					武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 39 号	中標津町町税条例の一部を改正する条例制定について	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 40 号	中標津町都市計画税条例の一部を改正する条例制定について	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 41 号	中標津町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 42 号	工事請負契約の締結について(東・丸山小学校冷房設備整備電気工事)	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 43 号	工事請負契約の締結について(中標津小学校・計根別学園冷房設備整備電気工事)	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 44 号	工事請負契約の締結について(東小学校・計根別学園冷房設備整備機械工事)	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
議案第 45 号	工事請負契約の締結について(中標津・丸山小学校冷房設備整備機械工事)	7. 4. 28	原案可決	起立	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
	(以下余白)																		

議案第39号から議案第40号 2件は一括上程により一括採決

議案第42号から議案第45号 4件は一括上程により一括採決

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
	令和7年中標津町議会6月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和7年6月16日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年6月20日(金) 午後3時07分閉会 会期 5日間(1日目:6月16日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 52 号	工事請負契約の締結について(東中団地新築建築主体工事(5工区))	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 53 号	工事請負契約の締結について(緑ヶ丘森林公園管理棟他改築工事(交付金))	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 54 号	工事請負契約の締結について(屋外拡声装置設置工事)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 55 号	工事請負契約の締結について(中標津町総合文化会館コミュニティホール舞台照明設備改修工事【第1期】)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 56 号	財産の取得について(除雪トラック購入その1)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 57 号	財産の取得について(除雪トラック購入その2)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 58 号	財産の取得について(ロータリ除雪車購入)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 59 号	財産の取得について(教育用タブレット端末購入)	7. 6. 16	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
	(以下余白)																		

議案第52号外3件は一括採決・議案第56号他2件は一括採決

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

議決結果・賛否状況一覧表

議 案 番 号	議 決 件 名	議決 年月日	審議結果	採決 方法	賛 否 の 状 況														
	令和7年中標津町議会6月定例会				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	自 令和7年6月16日(月) 午前10時00分開議 至 令和7年6月20日(金) 午前10時36分閉会 会期 5日間(2日目:6月20日) 議 場				武田 開人	阿部 沙希	栗栖 陽介	長 渕 豊	平山 光生	阿部 隆弘	山口 雄彦	佐久 間ふみ子	松野 美哉子	宗形 一輝	江口 智子	高橋 善貞	佐野 弥奈美	後藤 一男	松村 康弘
議案第 46 号	令和7年度中標津町一般会計補正予算(第1号)	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	※議長	○
議案第 47 号	特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 48 号	中標津町保育士等養成修学資金貸付条例の一部を改正する条例制定について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 49 号	中標津町防災会議条例の一部を改正する条例制定について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 50 号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
議案第 51 号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
報告第 1 号	令和6年度中標津町一般会計継続費繰越計算書の報告について	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
報告第 2 号	令和5年度中標津町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
報告第 3 号	令和6年度中標津町町立中標津病院事業会計繰越計算書の報告について	7. 6. 20	受 理	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
発議第 4 号	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書提出について	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
発議第 5 号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	7. 6. 20	原案否決	起立	●	○	○	●	●	○	欠	●	○	●	●	○	●		○
発議第 6 号	令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出について	7. 6. 20	原案否決	起立	●	○	○	●	●	○	欠	●	○	●	●	○	●		○
	議員派遣の件	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
	議会運営委員会の議会閉会中の所掌事務調査の件及び常任委員会の議会閉会中の特定事件の調査の件	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○
	特別委員会の議会閉会中の継続調査の件	7. 6. 20	原案可決	起立	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○		○

議案第46号外1件は一括採決

賛成「○」・反対「●」・除斥「除」・棄権「棄」・遅刻「遅」・早退「退」・欠席「欠」 ※議長は表決に加えない

総務経済常任委員会 活動レポート



令和6年10月2日(水) から 令和7年6月2日(月)

中標津町議会

開催日：令和6年10月2日(水) ・ 開催場所：1・2号委員会室

● 9月定例会提出議案審査

9月定例会提出の議案を審査し、担当部局から個別の案件ごとに説明を受け、質疑、協議、申し入れなどを行いました。また、定例会議案以外の案件も説明を受けました。

総 務 部

1. 定額減税調整給付金について

【主な質疑】

委員：新規給付対象者100名へのお知らせはどのような対応になっていますか？

担当：給付対象者は4000人で、マイナンバーの公金受取口座登録済みの約2500人は給付までプッシュ式で対応し、既に給付済みとなっています。残りの1500人は、確認書を送付し返送により給付の処理を行っています。新規給付対象者は、プッシュ式の対応にはなっていません。

経 済 部

1. 町営牧場の施設災害復旧工事について

【主な質疑】

委員：町営牧場の災害状況、復旧内容を説明してください。

担当：開陽台牧場の傾斜が多い牧場内の通路に、最高160cm程の深さでえぐられたり、穴があいたりと大小の土砂流出が見られました。作業はグレーダ等で職員により実施し、現在は車両が通れるようになっています。

建設水道部

1. 下水汚泥発酵乾燥施設復旧工事について

【主な質疑】

委員：処理施設の火災原因が不明な中、整備内容をどのように決めましたか？

担当：消防の指導のもと、建設コンサルタントが現地確認し、この原状復帰と24時間対応の監視カメラの設置を決めました。

委員：初期消火設備として、火災報知器やスプリンクラーの設置は検討しましたか？

担当：スプリンクラー設置には莫大な費用がかかり、基本的には不特定多数の人がいる場所ではないこと、人がいる時間帯には11カ所にある消火器で対応可能なことから、今回は原状復帰の方向で進めます。

委員：当初事業債で復旧整備を行い、共済でどのくらい補填できそうですか？

担当：実際に復旧工事が終了し金額が確定しない事には、共済の金額もわからない状況です。

2. 道路災害復旧事業について

【主な質疑】

委員：災害の状況や工事内容を説明してください。

担当：13 路線で未舗装道路の路肩や法面の崩壊が発生しています。工事請負費 850 万円は災害箇所 13 路線分で、工事内容は砂利補充や法面の復旧となります。また、原材料費 500 万円は、流出した砂利補充に充てるための砂利費用で、グレーダで直せるところは自前で整備しています。

定例会議案以外について説明

1. し尿・浄化槽汚泥処理の住民説明について

今後周辺住民への説明会を行い理解を得たうえで、周辺環境の保全を考慮し整備等を実施するとの説明を受けました。

2. 東中団地の目的外使用について

計根別地域で(株)明治の北海道根釧地区新工場の建設が本格的に開始しましたが、本町および近隣市町の宿泊施設等では、工事関係者の宿舎が確保できないことが課題となっています。

現在、東中団地の建替事業により政策空家となっている町営住宅について、法律に基づく承認「公営住宅の地域対応活用計画」を受けて、令和 6 年 10 月からの 1 年間、工事関係者の宿舎として活用するとの説明を受けました。

【主な質疑】

委員：使用料が安くありませんか？

担当：国の承認により貸し出す際は近傍の家賃以下などの制約がある点、また部屋の整備をせずに現状のまま貸し出すことから適正価格と判断しています。

開催日：令和 6 年 10 月 28 日(月) ・ 開催場所：1・2 号委員会室

総 務 部

1. ふるさと応援制度推進事業について

令和 6 年度上半期寄附金の申込状況について、申込サイト別、地域別、申し込み上位返礼品及び令和 7 年 10 月 1 日より適用されるふるさと納税の指定基準見直しの内容について説明を受けました。

【主な質疑】

委員：旅先納税を活用していく考えはありますか？

担当：旅先納税は、現地決済型のジャンルに属し、事業者より説明を受けたギフトは手数料がかかるため、手数料がかからないふるさとチョイスが提供しているチョ

イスP a yの情報提供をいただき、最終的な調整段階となっています。導入のタイミングは未定ですが、事業者との兼ね合いなども含め、現在協議を進めています。

委員：高額返礼品（ウイスキー樽の権利）が加わった経緯は？

担当：新規返礼品の開発過程で事業者より紹介を受け協議を重ねた結果、8月末リリースとなりました。また、高額寄附を検討していた方にアプローチした結果、9月の実績につなげることができました。

委員：ウイスキー樽の個数は制限がありますか？

担当：月毎の定数があると伺っています。

経 済 部

1. 多文化共生推進事業について

国際交流員（C I R）2名の着任・活動状況について報告を受けました。

【主な質疑】

委員：在住外国人対象の「町内巡りバスツアー」の参加状況は？

担当：日本語学校の生徒が4名、技能実習生や家族で10名の合計14名が参加し、みんななかプロジェクトでのかぼちゃランタン作りやモアン山、裏摩周の見学などが特に好評でした。

委員：国際交流員の活動状況で、日本語学校の生徒との交流や生活支援をするような活動がありますか？

担当：生活支援や相談対応などを行っていて、技能実習生や特定技能外国人の他に、留学生の相談対応も行っていく予定です。また、今後も周知を含め岩谷学園と連携しながら、交流事業を行っていきます。

2. 外国人財誘致推進事業について

令和6年5月10日に実施されたキルギス共和国の中標津PRセミナー概要及び今後予定されているインドネシア共和国のPRセミナーや関係者誘致事業内容の説明を受けました。

【主な質疑】

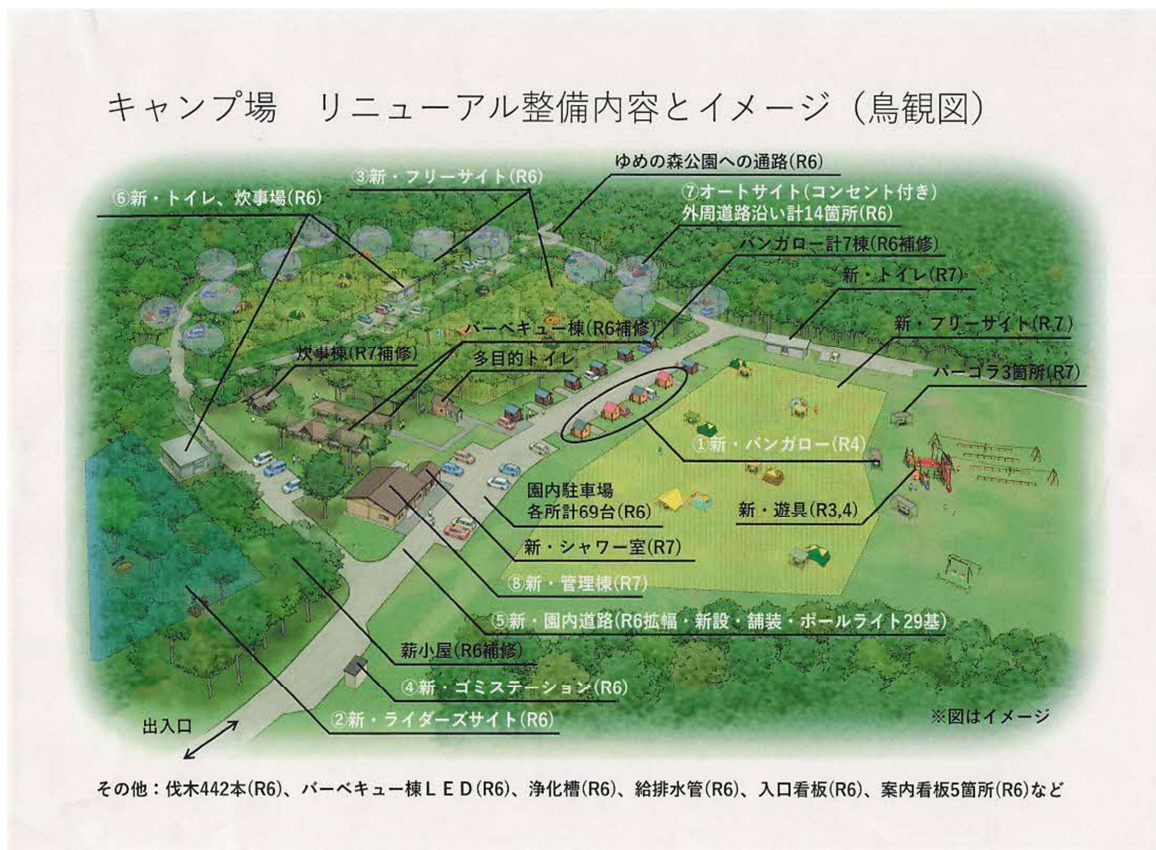
委員：来年度、キルギスから日本語学校への入学希望者多数とありますが、卒業後は進学する方が多く定住にはつながりません。町内に就業、定着につながる取り組みはありますか？

担当：現在はキルギス政府認定の就労送出し機関がありませんが、留学をきっかけに就労向けの人材供給の可能性や、親日と農業が盛んな国情から就農等につながることを期待します。

建設水道部

1. 緑ヶ丘森林公園キャンプ場について

緑ヶ丘森林公園キャンプ場リニューアル整備進捗状況の説明を受けました。



開催日：令和6年11月28日(木) ・ 開催場所：1・2号委員会室

総務部

1. 防災について

12月21日(土)～22日(日)開催の北海道防災会議主催「令和6年度第2回北海道防災総合訓練」について、厳冬期における日本海溝・千島海溝沿いのM8を超える巨大地震による大津波発生を想定した訓練を根室管内5市町で実施、本町は医療救護訓練と物資輸送訓練を重点的に実施する旨報告を受けました。

【主な質疑】

委員：見学等の対応は？

担当：訓練は中標津空港ターミナルビル屋上及び総合体育館で見学可能です。

2. 人事院勧告について

人事院勧告による給与改定は、民間企業従事者の給与水準に準拠して均衡させるこ

とを基本に平均 3.0%、ボーナスは 0.1 月の引き上げとなり、特に人材確保の観点から初任給を大幅に引き上げ、これに準拠し、本町も改正が実施されとの報告を受けました。

3. 町財政の現状について

令和 7 年度予算編成方針の説明を受け、令和 6 年度当初予算と令和 7 年度財政指針との比較により、8.7 億円の収支不足が見込まれること、その後、基金、町債の推移の説明がありました。

- ・歳入で自主財源の根幹をなす町税は堅調に推移し、令和 7 年度も伸びを期待しますが、原油価格・物価の高騰が長期化している影響などにより、今後の見通しは不透明な状況です。
- ・一般財源総額の約 5 割を占める地方交付税は、総務省概算要求段階で「令和 6 年度地方財政計画と同水準を確保する。」とし、対前年度 1.7%増の予算要求となっていますが、財政収支不足額を補てんする臨時財政対策債は、発行額を抑制する観点から昨年度過去最少の予算要求額から 70.4%増の要求となっているものの、衆議院議員選挙後の政権の枠組みが不透明のなか、本町にとって必要な財源が総体的に確保できるか予断を許さない状況です。
- ・歳出では、社会保障経費や人件費などの義務的経費の増加が見込まれるほか、原油価格・物価高騰の著しい影響により、あらゆる経費が増加傾向にあるなど、多額の一般財源を要する状況が見込まれることから、財政の硬直化が進行する懸念があります。
- ・こうした状況下、令和 7 年度の予算編成は、第 7 期中標津町総合計画における「まちづくりの基本理念」に基づく将来像「空とみどりが人をつないでいくまち 中標津」の実現に向け、新たな課題を見据えた施策を、効果の測定と評価に基づいて展開することにより、町の活気や支え合い、新たな価値の創造などにつなげ「住みたいまち、住み続けたいまち」とするため、部局の垣根を越えて職員が一丸となり大胆な発想と攻めの姿勢を持って、中標津らしさの追求と「住みやすさ NO. 1 のまち」を目指すものとする。

4. 北方領土対策について

毎年 12 月 1 日北方領土返還要求運動始まりの日に、北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会主催により、運動拡大と国民世論の高揚を図ることを目的としたアピール行進・政府要請行動・街頭啓発（北方領土展）を実施する旨の報告を受けました。

経 済 部

1. 農業振興について

(1) エゾシカ対策について

令和6年度エゾシカ有害駆除実績（5月～10月）の捕獲頭数、利活用率の説明を受けました。

【主な質疑】

委員：エゾシカによる農業被害額・被害面積が増えているのに対し、捕獲頭数が減少しているのは？

担当：本年度はヒグマ対応に人と時間が費やされたことが原因だと思います。

(2) ヒグマ対応について

ヒグマ出没時の連絡・対応体制、出没・出動・駆除情報の説明を受けました。

【主な質疑】

委員：市街地の出没が増えています。児童への対処法などの教育は？

担当：知床財団のわかりやすい教材を借りて、地元のハンターさんに指導を担ってもらっています。

(3) 野犬対応について

近年増加している野犬による牛への被害、捕獲檻貸出状況、保護の説明を受けました。

【主な質疑】

委員：野犬による牛への被害が、ヒグマ被害より大きくなっています。捕獲檻ではなかなか捕獲できないようですが、何か対応を考えていますか？

担当：複数頭捕獲できるとされる、サークルトラップを導入することを検討をしています。

委員：保護された野犬をボランティアへ保護協力を要請していますが、その経費は？

担当：要した経費は、町で対応しています。

委員：野犬を増やさないためにも農家への協力は重要です。農協だよりなどで「避妊・去勢手術のお願い」を掲載予定とありますが両農協への依頼ですか？

担当：両農協の広報紙12月号に掲載する予定となっています。

開催日：令和6年12月11日(水) ・ 開催場所：1・2号委員会室

●12月定例会提出議案審査

12月定例会提出の議案を審査し、担当部局から個別の案件ごとに説明を受け、質疑、

協議、申し入れなどを行いました。また、定例会議案以外の案件も説明を受けました。

総 務 部

1. 根室管内広域連携人材確保事業について

北海道は令和7年度から始まる新たな広域連携支援制度の構築を進めており、制度の支援対象となる「行政職員の人材確保」において、根室管内4町が連携し取り組むことで合意、令和6年度はこれまでの制度を活用し、都市圏在住者を対象に「(仮)北海道ねむろで働くミーティング」を開催予定であるとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：管内4町の共催ですが、開催形態はどのようなものですか？

担当：各町ごとのブース開設ではなく、4町まとまっての合同開催を予定しています。

委員：地域おこし協力隊のインターン制度の活用や、地域活性化起業人の派遣元である株式会社ネオキャリアの協力は得られませんか？

担当：それぞれの事業目的が異なっていますので、現時点では考えていません。

委員：派遣される職員2名は各町とも同じ職責の方ですか？

担当：本町からは職員係長と企画担当係長の派遣で、他3町も同様となる見込みです。

2. 地域活性化起業人派遣事業について

三大都市圏に所在する企業から地方自治体に社員を一定期間（6か月から3年）派遣し、地域課題の解決や活性化に向けた活動を行う総務省の制度を活用し、令和7年2月から3年間、東京に所在する株式会社ネオキャリアから派遣社員を受け入れることの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：本町の場合は、交流のある会社と覚書を交わし派遣に繋がりましたが、希望する人材を総務省でマッチングしてもらうこともできますか？

担当：いずれの方法も可能です。

委員：今回は1名ですが、将来的に何名程度の派遣を受け入れる予定ですか？

担当：初めての受け入れですので、現時点では1名と考えています。

定例会議案以外について説明

1. 開陽台駐車場のトイレについて

1985年に設置された開陽台駐車場のトイレは、外装などを修繕しながら使用してきましたが老朽化が進んだため、本年より建設の進められていた新しいトイレが12月13日より使用開始されることが報告されました。新しいトイレには、男性用・女性用のほか、多目的トイレも併設されていますとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：旧トイレでは、電球が切れていても気づかず、しばらく放置されることがありま

したが、今回はセンサーなどで分かるようになっていませんか？

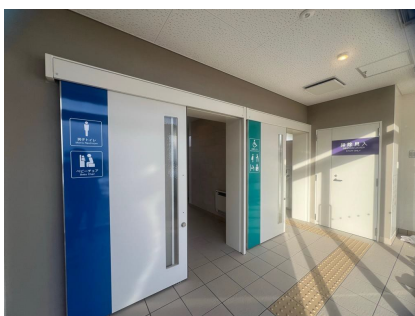
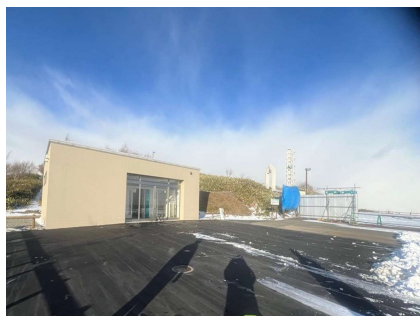
担当：特にセンサーなどは付いていませんが、これまでよりも清掃の頻度が増えるので、より気づきやすくなっています。

委員：夜間使用時の人感センサーは、どのくらいの長さで設定されていますか？

担当：13日の引き渡しの際に、設定の確認をします。

委員：開陽台のコンセプトに合わせたトイレとは、こういった特色を指しますか？

担当：地球が丸く見える開陽台からの緑の眺望景観を守ることを意識しています。



開催日：令和7年1月23日(木) ・ 開催場所：1・2号委員会室

総 務 部

1. 防災について

2月15・16日の両日、計根別交流センターで、厳冬期に大規模災害が発生した想定による冬期間の防災対策の備えや心構えの理解を深めること、住民と行政の連携強化を図ることを目的に、真冬の避難所体験が実施されるとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：申し込み状況は？

担当：現時点で日帰りの申し込みはなく、小学6年生1名を含む9名の宿泊体験申し込みとなっています。

2. 北方領土対策について

① 2月7日「北方領土の日」根室管内住民大会

② 「北方領土の日」特別啓発期間の取り組みとして、なかしべつ冬まつりにおける署名活動及び1月末からのパネル展開催

③ 「北方領土プロジェクト”N”」の集大成として、管内高校生が小中学校向けの「北方領土クイズ」を作成との報告を受けました。

【主な質疑】

委員：北方領土クイズの活用予定は？

担当：当面は根室高校の出前講座で使用予定ですが、今後さらに活用する予定です。

3. ふるさと応援制度推進事業について

令和6年度の速報値として、寄附件数8,942件、寄附金額は1億7500万円と、いずれも前年度比171%となりました。年末にかけて大きく伸びた要因は、ポータルサイトの追加やレビューキャンペーンが好調だったことなどの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：レビューキャンペーンは、今後も楽天のみとなりますか？

担当：中間事業者とも協議し、今後は他のサイトでも実施を検討します。

委員：高額返礼品のプライベートカスクへの2件目の寄附は、以前説明のあったANAサイトのコンシェルジュによるPR効果ですか？

担当：コンシェルジュではなく個人の申し込みとなっています。ワイン雑誌への掲載やプレスリリースの効果と考えています。

委員：旅先納税の検討状況は？

担当：ふるさとチョイスで検討中ですが、現地で決済されなかった場合のサイトでのポイント利用など、詳細を確認しています。

委員：寄附の使い道を、金額の大きい順に教えてください。また、使い道の分類を見直す考えは？

担当：上から、子育て支援、町長におまかせ、酪農振興、結婚・出産、病院、森林保全、農業高校、中標津空港、景観、移住となっています。分類は、返礼品開始時より変わっていないので、今後見直しを図る予定です。

4. 第2期中標津町まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和5年度実績報告について

例年同様、高等教育を終えた若年層のUターンが少なく、特に20代、30代の女性の転出超過が大きな課題となっています。人口減少・少子高齢化が加速している町として「雇用の創出・情報発信」「選ばれる地域づくり」「子育て環境の充実」の重要度が高いとして、今後具体的な取組を計画しているとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：毎年を検証で、傾向は例年と変わっていません。どのようにすると流出を防げるかではなく、今町内でがんばっている人たちにスポットを当て、町外から呼び込めるかを検討することが必要では？

担当：流出を食い止めることより、流入してもらえる仕組み作りが必要と考え、今後の検討を進めます。

経 済 部

1. 外国人財誘致推進事業について

- ①令和6年10月21日から23日にかけて、町長はじめ岩谷学園、町内事業者等10名でインドネシア訪問プロモーションを実施
- ②令和6年11月25、26日にキルギス・インドネシア両国から人材送出機関、教育機関を招へいし、町内事業者の視察や意見交換会を実施との報告を受けました。

【主な質疑】

委員：町内でひっ迫する介護人材の送り出しと、事業者のマッチングは可能ですか？

担当：町内の介護事業者も参加しており、人材の受け入れは派遣会社から説明を受けています。

委員：事業者が受け入れ人材のビザについて学べる機会は、今後も予定していますか？

担当：今後も複数回にわたり、開催したいと考えています。

2. 地域未来投資促進法に基づく北海道GX地域未来投資促進基本計画について

北海道と札幌市が「北海道・札幌『GX金融・資産運用特区』」として国家戦略特区に指定され、現在北海道が基本計画を策定しており、中標津町はこの基本計画に参画することの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：対象となるGX（グリーンエネルギー）のうち、本町はどのエネルギー分野での参画を想定していますか？

担当：現時点では太陽光、バイオマス、地熱等を想定しています。

開催日：令和7年2月21日（金） ・ 開催場所：1・2号委員会室

建設水道部

1. 除雪事業について

昨年11月から2月17日現在までの降雪量は、144 cmで例年の半分以下で推移しています。今般、予算の執行状況や除雪体制等の報告を受けました。

【主な質疑】

委員：除雪後も片側交互通行になる箇所がありますが、除雪の手順は？

担当：まずは車の通行を可能にするため、車一台が通れるよう新雪除雪し、その後幹線や交通量の多い道路など、状況に合わせて拡幅します。

委員：スクールゾーンの対応は？

担当：北海道が行う排雪とも調整しながら、できるだけ早めのカット排雪を行なっています。

2. 緑ヶ丘森林公園キャンプ場について

令和6年度に実施した電気・給排水工事等が完了し、公園内で新たに利用可能となる施設もあるため、施設の使用料の見直しを図ることが報告されました。

【主な質疑】

委員：フリーサイトは1人単価なのに、オートサイトやバンガローは区画や棟の料金設定なのは？

担当：フリーサイトは持ち込みのテント等で宿泊する人数分を徴収し、オートサイトやバンガローは1単位の基本料金に、2人目以降の追加料金を徴収するものです。

3. 上下水道事業について

令和7年から16年度までの中標津町水道ビジョン・下水道中期ビジョンと、各企業会計毎に経営戦略の説明を受けました。

【主な質疑】

委員：スマート水道メーターの導入に工事は不要で、メーターのみの交換で済みますか？

担当：水道メーターは8年毎に交換するので、そのタイミングで導入します。

委員：民間への委託は？

担当：官民連携の検討はしていますが、どのような業務を委託すべきか等調査段階です。

委員：下水の汚泥を乾燥させて作る肥料の成分調査は？

担当：年2回実施し有害物質等が含まれないことを確認しています。

委員：埼玉県で道路陥没事故が発生しましたが、本町で下水管の危険箇所は何か所と認識していますか？また、点検等は実施しましたか？

担当：危険箇所は圧送管の吹き出し口や落差の大きいところなど18か所と認識し、5年に1回点検しています。事故の後、国土交通省から点検の通達はありましたが、本町の規模は点検の対象外となっているため、例年のカメラ検査を実施します。

4. 町有財産の管理について

町が所有する未利用地2か所で、利活用の方向性の参考とするため、この未利用地を活用する意向のある民間事業者から提案を募る予定であるとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：当該未利用地の一つは現在駐車場として利用されていますが、駐車場がなくなると周辺の飲食店や利用者は困るのでは？

担当：駐車場のニーズも含めて、提案を募りたいと思います。

委員：商工会や飲食業連合会等への個別の周知は？

担当：3月3日に公表し広く民間の案を募集しますが、商工会等にも声かけする予定

です。

委員：昨今、外国資本が日本国内で不動産を購入するケースが増えています。もしも外国の事業者が参入を希望した場合、本町の姿勢は？

担当：外国資本を除外するとはなっていませんが、入札条件は日本国内に住所を持つ法人または個人となっています。

総 務 部

1. 中標津町と株式会社ネオキャリア及び株式会社ふるさと開拓ラボとの包括連携協定について

持続可能な地域社会の発展、新たな地域活力の創出に寄与することを目的に、三者間で包括連携協定を締結したことが報告されました。

当面は、地域活性化起業人として着任した木下氏の知見を活用し、地域課題やニーズの調査分析、町内移転後の株式会社ふるさと開拓ラボとの官民連携による事業、運営協力により地域活性化活動に取り組むとされています。

開催日：令和7年4月16日(水) ・ 開催場所：1・2号委員会室

総 務 部

1. 防災について

本町の防災対策について意見交換を行いました。

【主な質疑】

委員：協定先を一覧表にして町民に公開する予定は？

担当：地域防災計画資料編 86 ページに記載があり、ホームページにも掲載しています。

委員：スターターキットを各避難所に配置する予定は？

担当：今年度予算措置し、大規模な避難所から配備できるよう今後整備する予定です。

委員：内水災害の想定については、水防計画改定にあわせ策定していくとのことですが水防計画の改訂予定は？

担当：来年度又は再来年度に着手予定です。

委員：町の車両燃料の備蓄規模は？

担当：ガソリン携行缶 20ℓを 20 缶、1 年に 1 回更新して備蓄しています。

委員：福祉避難所に避難が必要な人数は把握していますか？

担当：想定数では受け入れ対象本人が 388 人、その介護補助者が 353 人となります。

(乳幼児 100 人と保護者 100 人、人工透析必要者 50 人と介助者 50 人含む)これは全員避難が必要な場合の人数で、状況によりもっと少ない人数となります。

2. ふるさと応援制度推進事業について

令和6年度のふるさと納税暫定寄附件数10138件（前年比174.5%）、寄附金額1億9484万円（前年比172.9%）となり、令和7年度の取組では、使い道の見直し、クラウドファンディング型の活用指針の整理、現地決済型の検討、制度改正に合わせた需要の取り組みについて報告を受けました。

【主な質疑】

委員：使い道の項目はどのように見直しますか？

担当：寄附の使途は、特定目的と抽象的なものが混在していますので総合計画に合わせる予定です。

委員：クラウドファンディング型ふるさと納税では民間事業者の想定はありますか？

担当：まずは行政事業にて実施し、その後民間事業の募集を検討します。

3. 中標津町強靱化計画期間の延長について

北海道強靱化計画が令和7年3月に策定されたため、令和6年度の改定を予定していた中標津町強靱化計画を1年間延長し、北海道強靱化計画と調和を保ちつつ計画を改定する予定との報告を受けました。

経 済 部

1. 奨学金返還支援事業補助金について

本町における若年層の人口流出対策・担い手不足対策として新設する当該事業の補助対象要件、認定事業所要件、補助額上限や期間等について説明を受けました。

【主な質疑】

委員：補助対象者は高校卒業を含まない大学等の卒業者ですか？

担当：大学等の卒業者が本事業の対象となります。

委員：対象者数の目標値は？

担当：5年間で40名を見込んでいて、今年度は3名の利用を目指しています。

委員：本町に本社があり、他町の支店で働くような場合は対象になりますか？

担当：本町に住民票があり、本町で働く方を対象としています。

委員：既に奨学金返済の支援がある建設業協会との調整は？

担当：昨年から調整を行い、町の支援が最大7年間となるため、残りの奨学金返還を15年の期間を設定している建設業協会の支援制度と考えています。

建設水道部

1. 除雪事業について

除雪委託料の執行状況及び今季の降雪量の説明を受けました。本町の降雪量は、中標津観測所で昨年比+33cm、根室中標津観測所で昨年比+26cmであったとの報告がありました。

2. 社会資本整備総合交付金事業について

交付金を活用した道路事業、公園事業、下水道事業、水道事業及び公営住宅事業の交付金要望事業と各事業の交付金内示率について説明を受けました。

【主な質疑】

委員：交付金内示率が低いが毎年下がる傾向にあるのか、または現状維持されているのですか？

担当：事業によって異なりますが、例年下がってきています。

委員：内示率が上がらない状況で、どのように対応されていますか？

担当：有利な起債事業も活用し交付金事業と併用することで対処しています。国の補正もありますが、補正が冬期間となるため、この時期に実施できる事業についても検討します。また、これら以外に有利な事業の情報は随時収集していきます。

開催日：令和7年4月25日(金) ・ 開催場所：3・4号委員会室

中央コンピューターサービス株式会社様との懇談会

中央コンピューターサービス株式会社様との懇談会には、地域デザイン事業本部 執行役員 伊藤様、未来共創部 部長 中村様、地域ビジネス推進課 關屋様に参加していただきました。

ふるさと納税における具体的な業務委託内容等について説明を受け、中標津町の強みや傾向と対策、可能性について懇談を行いました。

- ・ 主な業務内容：寄附サイト運用業務、返礼品管理・発送関連業務、税務申請業務
- ・ ワンストップ関連業務をはじめ寄附者、返礼品事業者、配送業者からの各種問い合わせに対応できるようコールセンターを設置
- ・ 2024年度は特に楽天を強化し、過去最高の寄附額に貢献

【主な質疑】

委員：今まで携わってきた自治体で、寄附額が大きく伸びた自治体はどのようなところがありますか？

CCS様：特に米・お酒・アイス・現地体験等を取り扱う自治体が寄附額を伸ばしています。

委員：新規返礼品事業者の開拓・交渉ではどのような取り組みをしていますか？

CCS様：定期的な訪問による提案活動、グループ会社や事業者からの情報提供・紹介、勉強会の開催等による開拓をおこない、商品開発提案、商品情報の整理やマーケティング支援等返礼品掲載までのサポートも行っています。

委員：強化すべき点にはどんなことがありますか？

CCS様：生産制限がある事業者様が多く、設備面や人手不足、保管場所等の問題があると伺っています。これらの課題を解決し、生産力の向上を図る必要があるのでは

はないでしょうか。

委員：生鮮食品は、受注分全て発送できるとは限らないリスクがあるのでは？

CCS 様：無理のない量の受注しか受けないため問題はないですが、夏季の発送は気温が高い地域で傷みが生じる問題があります。

開催日：令和 7 年 6 月 2 日(月) ・ 開催場所：1・2号委員会室

経 済 部

1. 産業経済構造調査について

小樽商科大学に委託した産業経済構造調査の結果報告を受けました。この調査は本町の産業経済の大きさ、各産業の所得形成に寄与する度合い、産業間取引の構造等の現状と課題を把握し、今後の施策立案等の参考とすることを目的としています。

【主な質疑】

委員：アンケートの回収率が約 12%と低く、その後のヒアリング調査数も少ないですが、データの有用性は確保できていますか？

担当：資料の作成は北海道の産業連関表と国の経済センサスの情報を活用し、アンケートは補足的な使用となることから問題はありません。

委員：令和元年のデータを基にしていますが、情報が古いのでは？

担当：コロナ禍前の平時の状態を知るため、また、調査に使用する産業連関表が概ね 5 年毎に更新されているため、令和元年の資料となっています。

委員：今後、同様の調査を継続的に実施する予定は？

担当：次の作成があるとすれば令和 2 年 3 年のデータを使用する事になり、コロナ禍の影響を受けたデータとなるため、平時のデータとは比較が難しくなることから、現状では次回の調査は未定です。

委員：本町では畜産食料品の影響力が大きいと明らかになりましたが、この部分を伸ばすために町として具体的に取組む計画はありますか？

担当：畜産食料品で具体的に力を入れていくことまでは検討できていません。調査結果は、今後の施策立案等に活用していきたいと思っています。

総 務 部

1. 防災について

中標津町防災会議において、女性の登用を促進し多様な主体の意見を反映することを目的とした条例改正案の説明を受けました。

これまで女性の登用は 0 名でしたが、この条例改正により 12 名の女性を登用予定となります。

【主な質疑】

委員：女性委員を増やす改正案ですが、ただポジションを作っただけで終わらないように、運営としてはどのように考えていますか？

担当：訓練の実行性を高めるために、今回委員になっていただく方以外も含め、訓練の在り方を検討していきます。

委員：任期は2年ですか？また、任期の途中で役職が変更する方の対応は？

担当：任期は変わらず2年となります。また、任期の途中で役職に変更がある場合には新委員が元委員の任期を引き継ぎます。

委員：行政の専門職員から女性委員を登用していますが、一般職員から女性委員の登用はできませんか？

担当：総務課にも防災計画に触れる女性職員がいるため、一般職員の女性の目線も確保されていると考えています。

建設水道部

1. 建設工事の発注・進捗状況について

建設工事の発注・進捗状況について報告を受けました。

【主な質疑】

委員：小学校の冷房設備整備工事で、機械工事と電気工事の工区分けが異なるのは？

担当：工事規模を調整した結果です。電気工事ではキュービクルの工事が伴うものを分けていて、機械工事では冷房の種類で工区をまとめたため、電気工事と機械工事で工区が異なります。

2. 上下水道事業について

下水道使用料の改定に関する検証について説明を受けました。下水道使用料に関する現状と課題は「公共下水道の共用開始から40年が経過し、老朽化対策と維持管理費が物価高等の影響もあり増加している」「人口減少や節水機能の向上により使用料収入が減少している」との報告がありました。

また、資金面では金融機関からの一時借入金で不足分を補填し事業運営しているとの説明がありました。

仮に下水道使用料を改定しない場合、カメラ調査や施設修繕の範囲を絞り込むことで事業費を圧縮することが考えられますが、その場合は下水管破損による道路陥没などリスクが大きくなるとのことでした。

今後の目標としては、「経費回収率100%以上を目指す」「運営資金を確保し一時借入金を解消する」「滞りなく事業を実施することで、災害に強く、衛生的な生活環境づくりに貢献する」ことであり、これらの課題解決と目標達成のため、下水道使用料の改定案を上下水道運営委員会等で調査を継続し本年度中にまとめ、改定が必要と判断された場合には、令和8年4月から新料金による賦課開始を目標としていることが説明されました。

文教厚生常任委員会 活動レポート



令和6年10月23日(水) から 令和7年5月28日(月)

中標津町議会

開催日：令和6年10月23日(水) ・ 開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和6年度9月末現在の月別患者数・診療収入の状況について、入院・外来患者数は予算と比較して若干減少しているものの、入院・外来診療収入は増加しているとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：精神科の診療体制は？

担当：常勤医が来年10月頃まで産休に入りましたが、出張医師による週1回の診療体制が継続されることとなりました。しかし、新規患者受け入れは難しい状況です。

委員：内科の外来診療で待ち時間緩和のためオンライン診療導入の考えは？

担当：当院の内科でのオンライン診療は難しいと判断しています。

委員：看護師の採用と退職の状況は？

担当：令和6年度の退職は、昨年度末からのカウントで5名退職、採用は現在まで5名です。

委員：こどもクリニック閉院による小児科外来への影響は？

担当：流行病の際に患者数は若干増えますが、通常診療では大きな影響を今のところ感じていません。しかし、ワクチン予防接種は人数が倍に増えている状況です。

開催日：令和6年11月26日(火) ・ 開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和6年度10月の入院患者数は3445人、1日の平均患者数は111.1人、診療収入は前年同月との比較では2929万2000円の増となりました。外来の患者数・診療収入はそれぞれ予算と比較して減少しているものの、入院・外来の診療収入合計は3億1042万6000円で、予算と比較すると2944万8000円増加しているとの報告を受けました。

【主な質疑】

委員：入院患者一人当たりの単価が上がっている要因は？

担当：手術の単価増と平均在院日数が減っていることが考えられます。

町民生活部

1. 子育て支援事業について

第3期子ども・子育て支援事業計画案(令和7年度～令和11年度)の説明と、アンケート

ート調査結果に基づく施策の方向性と具体的な支援内容の説明がありました。

【主な質疑】

委員：子育てしやすいまちづくりのための取組のアンケート項目で「小児医療費の無償化・助成」を選択した方が一番多いですが、基本目標に反映されていません。

担当：小児医療費の助成は、現在、北海道の基準で実施していますが、無償化は協議を重ねているところです。

2. 住民生活・環境衛生事業について

(1) 根室北部広域ごみ処理施設 施設整備の方針について

現在、広域連合で運用している施設の規模は 62 トンで 24 時間稼働し、31 トンを 2 炉運転しています。処理方式は、流動床式ガス化溶融炉を採用しています。

施設を延命化する場合と新たな施設を整備する場合の比較検討説明と報告がありました。

【主な質疑】

委員：基本的に施設延命化の流動床式焼却炉で進めていく方向性ですか？

担当：広域連合の 12 月議会で今後の方向性に触れられると思います。

(2) 地域公共交通の再編方針と現状について

町内市内バス路線の見直しや町営バスのデマンド交通への転換に向けた、町内バス路線再編に係る協議状況の説明がありました。

【主な質疑】

委員：南線の経由地は交通センターから東団地～フレスポと時計回りに運行すると、利用者は東 19 条通りを横断して乗り降りすることになります。別な方法を検討できませんか？

担当：町内バス停が片側しかないところは多々あります。今後、バス会社と運行ルートを実際に走ってバス停の確認と新設の必要性を判断していきます。

委員：バス停の名前を今に合った名称に変えてはどうですか？

担当：今に合った名称に変えていく方向で協議会の中で提案していきます。

教育委員会

1. 令和 7 年中標津町二十歳のつどいについて

以下のとおり説明を受けました。

【主な質疑】

委員：対象人数は？

担当：住民登録者で 189 名、町外で 47 名です。

委員：岩谷学園の外国人生徒は？

担当：住民登録のある外国人へ周知し、12 月に学校へ声掛けします。

- 1) 日 時 令和 7 年 1 月 7 日 (火) 午後 1 時 30 分～午後 3 時 (予定)
- 2) 会 場 中標津町総合文化会館 大ホール
- 3) 主 催 中標津町教育委員会
- 4) 日 程
- | | |
|-----------------|---|
| 12 : 30～13 : 20 | 受 付 |
| 13 : 30～13 : 50 | オープニングセレモニー
シンガーソングライター エナ氏
中標津町ふるさと応援大使「ばんばんざい」ぎし氏 |
| 13 : 50～14 : 20 | 開式
閉式 |
| 14 : 30～15 : 00 | 記念撮影 |
| 15 : 00 | 全日程終了 |

※家族・知り合い等の一般来館者の参加も認められています。

開催日：令和 6 年 1 2 月 1 0 日 (火) ・ 開催場所：1 ・ 2 号委員会室

●12 月定例会提出議案審査

12 月定例会提出の議案を審査し、担当部局から個別の案件ごとに説明を受け、質疑、協議、申し入れなどを行いました。(所管分のみ掲載)

町立病院

1. 町立病院事業会計補正予算について

入院患者数は減少していますが、外科手術等診療単価が増加する見込みの説明があり 1357 万 2 千円減の補正予算が上程されました。

【主な質疑】

委員：入院の年間延べ患者数が目標より少ないですが、入院収益は患者一人当たり 1 日 6000 円増えている算定根拠は？

担当：9 月までの実績で入院延べ患者数が減少見込みですが、入院単価が当初予算の想定よりも大幅に増加し、結果として収益が増加する見込みとなっています。

町民生活部

1. 社会福祉総務費扶助費について

障害者補装具費、障害児通所給付費、障害児通所給付措置費等の増加のため 2208 万 4 千円の補正予算が上程されました。

【主な質疑】

委員：障害児通所給付費を増額した要因は？

担当：放課後等デイサービスの利用件数・利用日数が当初の見込みより増加したことと障害福祉サービス費の単価が増えたため増額が見込まれます。

委員：当初見込みは何件でしたか？

担当：児童発達支援と合わせて 1103 件見込んでいましたが、精査の結果 91 件増加し合計 1194 件の見込みとなりました。

委員：次年度予算には現状を見極めた上、計上してください。

2. 高齢者世帯等生活応援給付金について

町民税非課税の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯、生活保護世帯などに対し、一世帯当たり 1 万円の給付事業費 1989 万 6 千円の補正予算が上程されました。

【主な質疑】

委員：対象者は必ず申請書を返送しなくては給付を受けられないのですか？

担当：給付金の支給は申請書をもって振込先口座等の誤りがないか確認する形になります。

3. 保健衛生指導対策費について

明治安田生命保険相互株式会社釧路支社様より「町民の健康増進のために」として指定寄附があり、趣旨に則り保健センターにおける各種健康診査や健康教室などで使用する機器を購入する 83 万 1 千円の補正予算が上程されました。

【主な質疑】

委員：備品購入費・器具費の内訳は？

担当：ヘモグロミンの A1C 測定器(血糖値)、デジタルワイドプラットフォームスケール(高性能の体重計)、赤ちゃん用体重計、プロジェクタースクリーン、プロジェクター、パソコンで、明治安田生命様からの寄附金を活用します。

委員：不妊治療費助成金を増額した要因は？

担当：釧路市の先進医療を受けられている方が増えていることや、町のホームページ・広報紙を見て申請につながった方、また他町の医療機関から案内されたなどが要因で増えています。

委員：今後、対象者増加を見込み予算措置されますか？

担当：実績に基づいて予算要求をしています。

開催日：令和 7 年 1 月 22 日(水) ・ 開催場所：1・2 号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和 6 年 12 月末の経営状況報告がありました。昨年 4 月から 12 月まで 9 ヶ月間の診療収入を令和 5 年度と比較すると、2,282 千円の減額となりましたが、10 月からの診療収入が昨年度と比較して増額しているため、今後の経営状況を注視していきます。

年度 (4 月～12 月)	患者数 (人)		診療収入 (千円)		
	外来	入院	外来	入院	合計
令和 5 年度	14,071	3,367	1,182,578	1,375,408	2,557,986
令和 6 年度	14,388	3,497	1,144,777	1,410,927	2,555,704

【主な質疑】

委員：精神科診療体制の見込みは？

担当：現在の週 1 回出張医師確保を基本に、脳神経外科、石田病院などと連携を図り、認知症対策、狩猟免許更新に要する診断書等、影響がないように努力します。

委員：インフルエンザ予防接種で従来の「流行前に接種を」から「流行中でも遅くないので接種を」に変化している理由は？

担当：予防の他に重症化防止の効果があるためです。

町民生活部

1. 住民生活・環境衛生事業について

(1) 中標津町外 2 町葬斎組合火葬場使用料改定について

現在の白樺斎場は 2015 年（平成 27 年）に移転新築してから 10 年間使用料金が据置で、近年の光熱水費や人件費の高騰を受け、他市町村の使用料金を参考に料金改定を予定している。料金改定は現在の 1 体あたりの経費約 100,000 円の 25%（基本的な手数料の受益者負担率）として下記のとおり料金設定を行いたいとの説明がありました。

区分	現在使用料 (円)		改定案 (円)	
	組合住民	以外	組合住民	以外
12 歳以上 (1 体)	12,000	19,200	25,000	100,000
12 歳未満 (1 体)	9,000	14,400	19,000	76,000
胞衣産わい物等 (1 件)	1,200	1,920	3,000	12,000

※組合以外の住民は現在 1.6 倍、改定案では 4.0 倍となる。

【主な質疑】

委員：受益者負担のルールを 25%としていますが、町民生活部が所管しているごみ処理料金やし尿処理手数料など他の公共料金（手数料等）に影響は？

担当：他の公共料金も 25%の受益者負担金を踏襲し、ごみ料金は広域連合、し尿処理

は一部事務組合で今後検討していくことになります。

委員：新たな使用料が現行の 2 倍になっていますが、受益者負担金算定根拠の火葬場運営経費が 2 倍になったと考えて良いのですか？

担当：10 年前の運営経費は「旧火葬場」を参考に約 14%の受益者負担金を設定していましたが、今回の改定は「現在の火葬場」における運営経費で試算したために大幅な増額となります。

(2) 根室北部衛生組合し尿等の受入に関する住民説明会の結果について

現在稼働している標津町茶志骨し尿処理浄化センターの老朽化に伴い、根室北部衛生組合の 3 町（中標津町・標津町・羅臼町）のし尿等を中標津町下水終末処理場に搬入し共同処理運営を行う計画を進めるため、事業計画と搬入路線について明生地区（約 550 戸）住民説明会開催の結果報告がありました。

開催日 令和 6 年 10 月 6 日（日）

13 時 30 分～参加者 13 人・19 時 00 分～参加者 3 人

後日、個別問い合わせについて 2 件ほど説明を実施。

住民説明会で反対意見はなく、搬入路線（ルート）の確認もとれたため、地域の同意を得たものとして、下水道広域化推進総合事業として手続きを進めていきたいとの説明がありました。

【主な質疑】

委員：事前に明生町内会役員と協議しているようですが、明生町内会の加入率は何%ですか？また、説明会案内文書には事業概要等の記載または添付は？

担当：町内会加入率は約 30%で 159 戸、ポストインした案内文書には事業経過と事業概要を文章で、さらに搬入路線は路線図を添付しています。

委員：説明会が町内会役員不在の 16 名出席で「地域の同意を得た」と考えるのは少し無理があると思います。特に町内会未加入者に対し、今後事業説明する機会が必要では？

担当：明生地区の全ての住民に対し「同意を得た」とは考えていません。事業を進めるうえで個別の問い合わせ等には丁寧に説明し同意を得たいと考えます。

2. 地域福祉・障がい者支援事業について

（仮称）中標津町手話言語条例について

令和 5 年 8 月に一般社団法人釧路聴力障害者協会根北支部・中標津手話の会・北海道手話通訳問題研究会道東支部根室班の 3 団体から要望書が提出されました。

また、令和 6 年度町長の施政方針では「手話は言語であるとの考えのもと、手話言語への理解と普及啓発に努めるとともに、手話言語条例の制定に向けた検討を進めてまいります」との意思表示があり、その後「中標津町手話言語を考える懇談会」が設置され、4 回開催した懇談会の内容説明がありました。

【主な質疑】

委員：条例制定後は、例えば総理記者会見時のように町長の動画メッセージ等には手話通訳が必須となりますか？具体的な効果は？

担当：今後の懇談会で詳細を協議されますが、「言語」としての理解が重要と思います。

委員：条例制定の目標期日は？

担当：パブリックコメントを経て、令和7年9月定例会で条例案上程を目指します。

開催日：令和7年2月17日(月) ・ 開催場所：1・2号委員会室

町民生活部

1. 住民生活・環境衛生事業について

(1) 生活協同組合コープさっぽろと連携した繊維リサイクルの推進について

令和6年7月よりコープさっぽろと進めてきた繊維リサイクル（古着・古布等繊維関連品）について、コープさっぽろエコセンター（江別市）と繊維リサイクル提携事業者㈱キョクサン（鷹栖町）の三者で全町民を対象とした事業展開を行う確認がされました。（北海道初の取り組み）連携協定第1号として、近日中にコープさっぽろと中標津町で協定書調印式を行うとの報告がありました。なお、回収された繊維類はカンボジアのリユースショップで販売されます。

（回収の方法）トドック会員の町民 ～従来通りの個別回収可能

トドック会員以外の町民～コープさっぽろ回収ボックス

トドック回収センターへ持ち込み

（回収に関する詳細の周知）中標津町が全町民を対象とした広報活動を行うことで合意している。

【委員間意見】

リサイクル活動やカンボジア支援に異論はありませんが、昨年7月から委員会への中間報告が一度もない中で、「報道関係を交えて近日中に協定書の調印式を予定している」段階での委員会への結果報告は適当か。

(2) 中標津町安全で住みよいまちづくり推進協議会について

平成10年、平成11年に連続した青少年同士のトラブルによる事件を契機に、犯罪、青少年の非行・交通事故からの町民の安全確保や犯罪被害者等の支援を目的に「中標津町安全で住みよいまちづくり条例」を平成11年12月に制定しました。

制定から25年経過し協議会の活動が年1回程度であり、協議会で検討した結果「一定の役割は果たした」と判断し協議会を解散し、3月定例会で関係する条例第10条「協議会の設置」を削除したいとの報告がありました。解散後に協議すべき事項が生じた場合、防犯協会等の関係活動団体での協議を想定しているとのこと。

【主な質疑】

委員：協議会構成団体は「あて職」による委員選任であることから、この条例等を理解する町民から「公募」で委員を選任し協議会の活性化を図ることも必要では？

担当：条例の理念はそのまま継承し協議会の部分のみ削除するもので、協議会委員の同意を得ています。

2. 介護保険事業について

(1) 介護サービスについて

町内の介護サービスは介護人材の離職を原因としたデイサービスの部分休止、ショートステイの一時停止、訪問介護事業の休止・廃止など従来の介護サービス提供が困難な状況で、介護人材不足の影響は深刻化しています。担当者から町内の介護5事業者の介護人材不足による事業運営への影響と、令和7年度以降の介護事業が抱える諸問題について説明がありました。

また、中標津町に対し中標津町介護保険事業者協議会より離職防止対策として、下記の提案があり対応を検討したいとのこと。

- ①職員の資格取得・更新に係る経費（受験・受講料・テキスト・資料代）の全額助成。
- ②介護事業所に外国人材確保のため雇用時の監理団体・登録支援団体へ支払う経費（初年度が人材紹介手数料・送り出し費・生活支援費など、2年目以降は生活支援費）の一部助成。

なお、日本人と外国人との給与格差は無く同額で、給与・賞与などの人件費は助成対象としない。

【主な質疑】

委員：「緊急事態宣言」等を発出して町民を巻き込み介護人材確保を行うべき事態です。

特に訪問介護の1事業者が職員全員の退職で令和7年度末で事業休止（廃止）、もう一つの事業者は後継者不在で令和8年度末で事業継続できない状態です。3月末の事業休止で利用者・利用希望者を含めて大騒ぎになるのでは？

担当：事業者での対応は現在調整中で、社会福祉協議会に令和7年度の早い時期に訪問介護事業を実施できるように事業引継ぎを協議中です。

委員：給与・賞与以外で外国人就労者に生活支援費を助成するのは日本人就労者より雇用条件が優遇されることになりませんか？また、生活支援費との表現に違和感がありますが。

担当：外国人就労者に直接支援を行うのではなく、従来から外国人材を雇用する介護事業所が監理団体に支払っている生活支援金を町が肩代わり支援するものです。

【委員間意見】

介護事業職員の賃金改正・人材確保・雇用条件の改善などは、行政側の理解と協力が必要ですが、行政側からは「介護人材問題は令和7年度からスタート」との発言があり、委員会側の介護人材不足への認識と温度差を感じました。今後も介護人材の就労状況を確認

し対策協議を行っていきたい。

教育委員会

3. 教育委員会所管施設・事務調査について

(1) 中標津町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書

中標津町教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する規則第2条の「教育委員会は、毎年、事務の点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成するものとする」、同条第2項「教育委員会は前項の規定により報告書を作成したときは議会にこれを提出するとともに公表するものとする」の規則に従い、令和5年度の点検・評価報告書の説明がありました。

(2) 学校施設等冷房設備整備事業について

令和6年度補正予算(3月定例会)で「学校施設等冷房設備整備事業」として、小学校・義務教育学校の冷房設備を1期工事として提案する旨の説明がありました。

中標津小(28室)・東小学校(29室)・丸山小学校(30室)・計根別学園(23室)の合計110室で、継続費として扱うため上記教室のエアコン設置は令和8年度です。

開催日：令和7年4月14日(月) ・ 開催場所：1・2号委員会室

町民生活部

1. 介護保険事業について(介護保険事業者協議会との懇談会)

介護人材不足が深刻な状況であることから、介護保険事業者協議会と懇談会を開催しました。当日は協議会運営委員会事務局長、副運営委員長2名、監事1名、事務局2名(介護保険課)に参加いただき、各事業所の現状、今後の課題などをお話いただき、委員会として少しでも課題解決に向けて動き出すことが喫緊の課題と認識を新たにしました。

【主な意見】

- ・現状も大変ですが、5年後10年後も見据えた対策が必要。
- ・仕事量に対して賃金が安く人員不足で苦勞している。
- ・職員の高齢化が進み体調面から仕事をセーブすることで依頼はあるが受けられない状況。
- ・町内にはケアマネジャーの有資格者がたくさんいるが、各施設のケアマネジャーは不足している。そのため本来の業務に従事できていない。

- ・職員の処遇改善（国の補助金）は実際、半額以下ほどの改善にしか至っていない。
- ・介護職員の子育て支援（保育料）、福祉機器購入支援などがあれば離職率低下につながるのでは。
- ・今後は外国人労働者が必須となり働きやすい環境が必要。
- ・基本報酬が制度創設以降、ほとんど変わっていない。
- ・賃金だけの問題ではなく相談しながらモチベーションを維持できる職場づくりも必要。
- ・アクティブシニア（元気なお年寄り）も人材として捉えアプローチすることも効果的。



町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和7年2月末の経営状況報告がありました。昨年4月からの累計を前年度と比較すると、診療収入合計では37,054千円増となりました。支出の状況も含めて決算状況に期待します。

年度 (4月～2月)	患者数（人）		診療収入（千円）		
	外来	入院	外来	入院	合計
令和5年度	144,018	38,057	1,424,098	1,667,694	3,091,792
令和6年度	141,514	35,573	1,390,577	1,738,269	3,128,846

【主な質疑】

委員：LINEの呼び出しの運用状況と混んでいる診療科への運用をどのように考えていますか？

担当：現在は小児科、耳鼻科、外科で運用しています。問題として電子カルテ上では患者の登録状況が確認できませんが、9月に電子カルテをバージョンアップして確認できるようになり、併せて対象科を再度検討し対応していきます。現在の登録者は1,093人、日々の利用は50人～70人が利用しています。

教育委員会

2. 教育委員会所管施設・事務調査について

(1) ICT教育の現状について

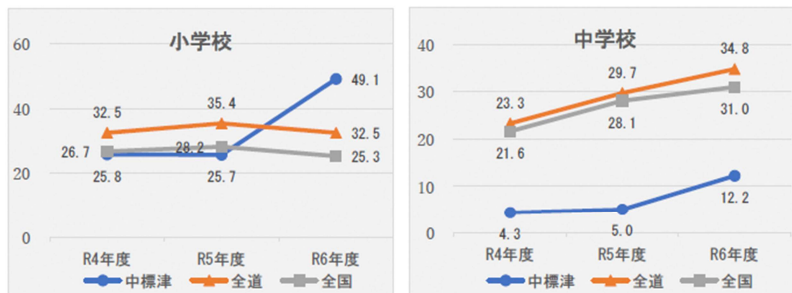
これまでの取り組みは、令和2年度に1人1台タブレット端末の整備（2,195台）、令和3年度に校内での利用開始・ガイドライン等の策定、令和4年度に非常時の持ち帰り・不登校児童生徒等への貸し出しによる学習支援、令和5年度に授業支援ソフト・AI型教材の導入、授業改善や家庭学習活用推進、令和6年度に平常時からの持ち帰り（家庭学習活用）となっています。

成果は子ども同士による意見交換など互いを高め合う学習を通じ、思考力、表現力等の育成につながっていること、A I 型教材導入でドリル的学習を容易に行え、苦手分野を集中的に学習することが可能となったこと、課題では I C T 活用に学校間、教員間で意識やスキルに差がみられたため I C T 活用指導力の向上が必要なこと、一斉に端末を使用した際、ネットワークの速度遅延等の不具合が生じているためネットワーク環境の改善等が必要と説明がありました。

今後としては、1 人 1 台端末の積極的活用や個別最適・協働的な学びの充実、学びの保障や校務 D X 推進との報告を受けました。

【児童生徒の活用状況】

「授業で、P C ・タブレットなどの I C T 機器を、どの程度使用しましたか」に対し、「ほぼ毎日」と回答した児童生徒の割合の経年変化 (全国学力・学習状況調査)



【I C T を活用した教育活動の例】

- ☐ 情報収集：インターネット検索、アンケート機能を使用した情報収集
- ☐ まとめ：文書作成ソフトを使用した整理
- ☐ 発表：プレゼンテーションソフトを使用した発表
- ☐ 意見交流：コミュニケーションツールや授業支援ソフトを使用した意見交流
- ☐ 思考的学習：プログラミング思考アプリを使用したプログラミング的思考を育む学習
- ☐ 学習把握：授業支援ソフトを使用した児童生徒の学習状況把握

【主な質疑】

委員：中学校の活用状況が全国全道と比較し低いのは？

担当：学校間・教員の意識による影響があり、教科担任制に変わり授業内容も異なるため小学校からの活用が進まないと感じています。研修を通じてより活用が進むように取り組んでいきます。

委員：平時からの持ち帰りも学校間で差がありますか？

担当：学校間の違いはあります。より積極的に活用できるように支援をしていきます。

開催日：令和 7 年 5 月 2 8 日(月) ・ 開催場所：1・2 号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

(1) 令和 6 年度病院事業会計決算概要の報告を受けました。

令和 6 年度収益的収入決算額は 46 億 8905 万 9000 円で、予算額に対し 8596 万 6000 円の増となりました。主な収入は入院・外来の診療収入で 34 億 4358 万 6000 円（全

体の約 74%)、その他医業収益で 1 億 9585 万円、一般会計繰入金は当初予算同額の 9 億 1269 万 5000 円となりました。

収益的支出決算額は給与費や材料費、経費等の合計で 50 億 4215 万 9000 円となり、収入から支出を差し引いた額は▲ 3 億 5310 万円で令和 2 年度以来の赤字決算となりました。

収益的収支決算額の内訳

(単位:千円)

収入区分	決算額	割合 (%)	支出区分	決算額	割合 (%)
入院収益	1,920,747	41.0	給与費	2,405,326	47.7
外来収益	1,522,839	32.5	材料費	835,509	16.6
一般会計繰入金	912,695	19.5	経費	1,224,552	24.3
その他	332,778	7.0	減価償却費	346,028	6.9
			支払利息	29,215	0.6
			その他	201,529	3.9
収入合計	4,689,059	100	支出合計	5,042,159	100

(2) 令和 7 年度 4 月末経営状況の報告を受けました。

4 月の入院延べ患者数は 3,476 人で前年同月と比較し 584 人の増、病床利用率は 67%で予算と比較しても 8.8%の増となりました。

診療収入(入院・外来合計)は 3 億 84 万 8,000 円で予算と比較し 2,704 万円(9.9%)の増となり、順調な経営状況でスタートしていました。

【主な質疑】

委員：令和 6 年度は赤字決算で、今後もこの状況が続くとのことですが、回復の見込みは？

担当：企業債償還金が数年後に大きくなるタイミングがあり、赤字状況は予定として数年継続する見込みです。

町民生活部

1. 住民生活・環境衛生事業について

災害廃棄物処理計画案の説明を受けました。

近年、大規模な災害が日本各地で頻発している状況で、このような災害発生後には、被災家屋から片づけや、建物の解体ごみなど、多量の廃棄物、これは災害廃棄物と呼ばれ、復旧復興の大きな課題となっています。

本計画は本町で起こる可能性の高い災害を対象に、規模や被災状況から、災害廃棄物の発生量や種類などを設定し、これらの適正かつ迅速な処理を進めていくために必要な事項として、仮置場の確保や運用方針などを事前に定めるものです。

環境省が策定した、災害廃棄物対策指針に基づき作成し、北海道廃棄物処理計画や、

中標津町地域防災計画との整合を図った上で、本計画を策定しているとのこと。

【主な質疑】

委員：仮置場の選定が町有地とのことはわかりますが、いびつな形状で仮置場にすることは非常に現実的ではないと思います。この選定は管理している建設水道部と協議して決めたのですか？

担当：一部を民間事業者に貸付している土地です。当然、貸付している最中ですので事前に説明し、民間事業者から了解をいただき仮置場として設定しています。

教育委員会

1. 教育委員会所管施設・事務調査について

(1) 中標津町図書館の開館時間の変更（試行運用）について

図書館は指定管理者制度を開始した翌年の平成23年4月より、開館時間を午前10時から午後7時とし、町民のニーズに対応しながら運営してきましたが、近年は夜間の来館者数が減少してきている状況です。

一方、開館10時前に待つ利用者や暑熱避難施設のニーズの高まりから、町民の安全確保と利便性向上を図るため、開館時間を午前9時から午後6時まで、時間帯を1時間早めて試行的に実施します。

今後は、試行運用の中でアンケート等による利用者ニーズを検証し、将来的な条例改正の検討を行うとのこと。

【主な質疑】

委員：令和7年5月1日から、開館時間変更を事前周知しているとのことですが、既に始めているのですか？

担当：文化会館・図書館の掲示等で周知しています。アンケートも随時実施し、広報（らいふまっぷ）6月号でも、さらに周知を図ります。